京城日報

本紙定價 一箇月金一圓十五錢 三箇月金三圓三十五錢 六箇月金六圓五十錢 一箇年金十二圓 郵税代引一割増
廣告料金 五號十六字詰一行 一圓三十錢 同特別 二圓六十錢 同 三圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番

十二年振りで朝鮮に來りて（五）

政務總監 有吉忠一氏講演

もう一人の青年は、敵の首はどうであつた、何を遣つて居つた、どういふ風をして居つた、自分はどう云ふ風に向かつて首を取つたと詳しく模樣を話した、山中鹿之助は之れを聞いて詳しく話した青年は拾ひ首をしたのだ（笑聲起る）無我夢中だつたと言ふ青年は慥に敵と鬪つたのだと申しましたが、調べさして見ると果して鹿之助の言つた通りであつたと云ふことであります、總て初めはうまく行くものでは無い……英吉利の有名なるビーコンスフィールドと云ふ政治家が議會に出て演說をやつた際どうしても反對者が妨害して演說をやり終ふせなかつた其時に彼は何と言つたかと申しますれば、『お前達は今余が演說を聞かないが、余は何れの時にか必ずお前達に謹聽さすぞ』と云ふことを捨臺詞に言つた所が十年の後ビーコンスフィールドの演說は議會に於いて何人も之れを謹聽せざるを得ぬことになつたと云ふことであります、初めから偉さうにしてゐるものに大したことは出來るものでは無い、矢張り慘澹し慘憺して、功績を積んでこそ初めて自分の功績を現すことが出來ると思ふのであります。

先程、私の述べた此實業俱樂部の諸君は此の朝鮮の經濟界を殷盛にし大に其富を増し、而して今の青年子女の考へて居る生活の安定を彼等に與へる爲め其手段方法を講ずると云ふことは、如何にも廻り遠いやうであり、又夫れは中々困難なことでありますけれども、初め易々たるものは他日大なる成功はしない、一日一歩宛進んで事をやつたならば何れの時にか立派な功績が出來る初めから大きいことは出來るものではない小さいことを撓まず、倦まず努めて行つて初めて大きな結果を齎すことが出來るのであります。

此の總督府では嘗て行政整理をやらうと云ふことになつた、行政整理と云ふものは何だ、私は局課の廢合などと云ふものぢやないと思ふ、行政整理とは一人の役人が今日まで一日に十件宛處理して居つたのを今度は一人が十一件づゝやる、一つ餘計仕事をするやうに爲やう、さうすれば朝鮮には役人の數が全體で二萬六千人程居りまするが、二萬六千の者が一日に一つづゝ餘計に仕事をすると、一日に二萬六千件多く捌ける一箇月には七十萬件、一年には八百四十萬件多く捌ける、一年に八百四十萬件も捌けると云ふことは實に非常な行政整理で局課の廢合などといふ問題ぢや無い夫れは何か一人の役人が一日一つだけ、前より多く仕事を運ばせさへすれば宜しいのである、之れで行かうと云ふことを私は言つたことがあるのであります、實に平凡なことでありますけれども、小さいことからやらなければ大きなことは出來るものでないと思ひます、小さいことを決して忽にしてはならないと自分は思ふ。寔に取とめもない話でありますけれどもどうか希はくば此の意味に於いて、諸君と共に朝鮮の經濟的發展に努力して行くやうに勵めたいものであると云ふ所感を述べて今日の私の責を塞ぎました次第であります…（拍手）（大正十一年十月五日講演速記）

シヤッター

肥後電氣局長 ＝遞信省＝

◆『さあどうぞ』と電話での御挨拶は何時も上天氣で扉を排して入れば早くもソファに仮軀を埋めるやうにして開き直つた恰好一筋く丹念に指を揃へて分けた髭子でも主人公の几帳面な性格を語るに充分である。

◆『他の燈火や燃料動力に比べて電氣が殊更高率ではなからうかネ』と云ふやうなことは總督官房の御役所では到底效果は望まれないでせうネ』と一言吐いては眼目下げる樣子は前の名判事西川一男氏あたりによく見受けたと同一型である。對座してゐる間に微塵もなく『寂滅』といふやうな氣持に人を導いて行く。

◆問題の要點になると『私は知らない』をやつて困らせるけれどもヂワリ〳〵の中に知つてる限りの話は打開けすることのできない正直さもある（在京一記者）

言論界

武器問題と其責任

【ジャパンクロニクル】武器問題に就ての日本の諸新聞は軍閥の所爲を怒る前に、外務省が此問題を殊更外國に知らせた事を憤慨して居る陸軍の行爲は何處迄もよくないが家庭内の爭ひを外部に知らせた外務省も甚だ大人氣ない。軍閥の人氣が無い時であるから吾人は此問題が表された時、日本國民は擧げて外務省の後援をするであらうと思つた。然るに彼等は陸軍に對し甚だしき惡感情を示して居らぬ。山縣公の他界と共に日本軍閥表面の威儀は失はれた。けれども彼等の潜勢力は依然として存在して居る。此重大事件は原少佐のみの責任として糊塗し了るのは酷ではないか。

生活改善の能否

【國民】今回の東京コレラ病は小事件ではあるが、之に依つて日本人の不規律無節制も必要な場合には日常の習慣をも打破し得る事を立證された。近來役人、學者、有識者が物價調節、生活改善に苦心し一般國民は批評者の地位に立つて居るが、之は大なる間違ひである。日本人の生活は不合理無算當で、之を改めようとする意思もないやうでその施設も效果がなく歎息して居るが、吾人の見る所では此の放漫無頓着は習慣に醉生夢死して來たからで、刺戟あれば自ら覺醒するのである。コレラに依つて日本人の生活改善の可能性を證據立て得て居る。我が經濟界の事物を合理的經濟的ならしむる事も亦可能であると推理し得るのである。

英國の政局とロ氏

【東朝】倫敦電報はロイド、ジョージ內閣の近東問題に於ける外交失敗は遂に內閣辭職說や總選擧說々行說を流布せしむるに至つたと傳へて居るが、吾人の見る所に依ると近東問題は唯不平論發露の機會を造つたに過ぎぬと思ふ。卽ち戰時の必要から變則的に出來た聯合內閣が、在職殆んど六年の長きに過ぎ、人心之れに飽きたる爲めである。而してゼノア會議の不成功と云ひ愛蘭政策の前途益々不安を示したる等內閣信賴の念を減じた所へ、近東政策の失敗を見たので、政界の動搖を來ふるに至つたのである。ロ氏內閣倒るゝとしても自由黨と勞働黨とは目下提攜さへも困難で、內閣組織は到底望まれないが、統一黨が果して總選擧を行つて民心を確にする決心ある乎。新しき消息を待つ。

露西亞を理解せよ

【東朝】長春會議決裂を見て我國民一般に當然の如く見てあるのは、日露經濟的關係を解せず、勞農露國の實情に通ぜぬ爲めであると思ふ。從來危險視された共產主義の具體化たる經濟政策は昨春來一變して最早實質上殆ど資本主義的經濟政策と異らないのである。而して長春會議に於いて我代表の態度が一部の反動的議論に牽制せらるゝ跡があつたのは、國民が露國の實情に通ぜず、或は誤解して居る結果である。今日の外交は國民與論の後援がなくては到底所期の成果は得られない。一部人士の如く誤れる消息の上に立つて下らぬ反動分子の後援や實際上の露國內政干渉をなす如きは國家の不幸であり東亞の不幸である。

川柳近詠

三大國　矢谷詩腕坊

△警察料三大國に默寫する
△そゝくさと亭主洗つてのける也
△佃煮の鍋を女房まだせゝり
△あみだくぢ自炊榜はずれ先へ去に
△八手の葉二階へ裏を見せる暴風
△叱られて描く子下駄が鋼になり
△（イトトンボ）逃げさうなのへ手を添へる
△布團屋は何時も同んなじ柄積み
△桑來てバルカンついと横へ反れ
△椰子をお雛妓仰山さうに捨て

陶々亭漫談

豪雨の一夜松平松島兩氏歡迎宴

外務省派遣の新聞記者團一行は最近の十日を京城に過ぐる一夜、日比谷の陶々亭で、長春會議代表者松平松島兩委員の爲に其の慰勞の宴を開いた。當夜は大に君臣の氣焰を聞かうとてか、特に今回の會議中係日報の郭、荒三外交官等の參加も併せてねぎらふ手筈なので、之を盛會とした。記者、京都はコレラ流行で激成され、人心恂々たる有樣。そこへ持つてきて、此の夜、俄然低氣壓が襲つて豪雨沛然、電燈消え卓上には百目蠟燭を點して間に合すると云ふ混雑……恰も此の刹那に松平氏が立つて一應の挨拶を述ぶる眞ッ最中であつたが、これを絕好のきつかけにして、極めて簡單に打ち切つたところはヨッフェ代表との太刀打ちよりも餘程鮮かであつた。一行の內容は皆拔きとして、豪雨にも鬱にも容ぬ漫談ばかりが隨所に起つて、席上は仲々の賑やかさを呈した。松平氏の曰ふには……

『滿洲の秋景色は何とも云へないですね。てふど、余等が出掛けた頃が北滿の秋であつた。歸る時には早く冬氣が肌に染みて寒い位であつた。安奉線は今回が初めてゞあつたから、いろ〳〵興趣つきざる愉快を覺えた。彼の沿線には、川あり、谿あり。其の沿岸には燃えるばかりの紅葉もあつて何とも云へぬ絕雅の眺めである。是非內地人に遊覽を勸めたく思つた。先づ釜山から京城に行つて、それからは安奉線で旅行した方が面白く思はれた。余等は行きにも歸りにも京城に立ち寄つた。さうして此社のおかげにあづかつた』

仲々愛嬌が好い……更に語を繼いで曰く

『長春會議の忙しい中間を得て余等が一夕紅燈綠酒の憂さ晴らしを試みたとか何とか口さがなき都雀らんべが噂するやうだが、どうしてそんな悠氣な眞似が出來よう。ヨッフェとの會見では四時間の長時間膝に蹲いたまゝで食事も取るひまだになかつた位つらかつたが、然し此の會見の內容を聞かんとて、ドアーの外に冷え北滿の風に吹かれながら數時間立ち續けた記者團の御苦勞は更に一段であつたらう……、今回の會議に付いては其の內容は殘らず公表したつもりである。余は初めから考へて居た。若し露國側が日本の提議を容れずして交涉決裂に終つた其時には、余は持參した提議項を其の儘眼で引き裂いて立つの覺悟を持つて居たからであつた。余の立場としては寧ろ思ひ切つてヤリスギた位であつたらう』と初陣の功名談、まだら若い武者ぶりを偲ばせた。（東京支局）

十一月號　三大雜誌の　素的に面白い

少女世界
純子の決心　須藤鐘一
◇一枚の銅貨　盛岡　篤
◇忘れた唄　韓子爵夫
◇寄れ衣裳　むら子
秘密地圖の行方　深山駒鳥
◇メリーの行方　保篠龍緒
◇鈴　蟲山崎新雨
◇お菓子の袋　久松染夫
◇化け　池內憲葵
狂ひ撫子　さゝなみ
◇まけず嫌ひ　武田一路
◇待たるゝお祭　齋藤森夫
◇恐しい大石瓶喜雄
定價三十錢　税一錢

少年世界
探偵小說　ニッパーの冒險　森下雨村
探偵童話　虎猫の悔悟　羽生操
◇お伽噺　苦蟲大王　巖谷小波
◇少年小說　京太の獲物　水守龜之助
◇怪奇小說　瀨戶の潮音　松與佐雄
◇活動物語　名馬　手牛込三郞
◇新珍懸賞　郵便あて（褒美はメダル）
◇中編　順六馬七の失敗　中西立頌
◇少年小說　小鳥の死　芒
◇少年物語　燈臺守　重義
◇歷史小說　浮　寶仲一
漫畫と童話　寫眞畫報
定價三十錢

少年少女譚海
小猿の生命　古池香芽路
◇海賊と妖虎　巖谷小波
◇謙信の生立　加住松花
◇笹野權三郞　真下閑客
見上げ入道　張慶亭
魔王退治　大河內翠山
◇福間の又兵衞　島　岑泉
◇命の鮎　籠武田鶯塘
◇王樣と白い鹿　伊　聡部
◇ふみ江　塚平河五郞
◇狐の願ひ　須山亭二
◇少女ネルリ　森下雨村
定價二十錢税一錢

考へ物集募
手提袋　壹千個
博多卷帶　壹千本
金指輪　壹千個

青年習字　速成會員募集
字の下手は一代の損
東京赤坂丹後町　日本青年速成習字會

京城自動車學校
生徒募集
東京市京橋區 東京自動車學校　福岡市中島町 福岡自動車學校　大阪西區市岡町 大阪自動車學校
姉妹校

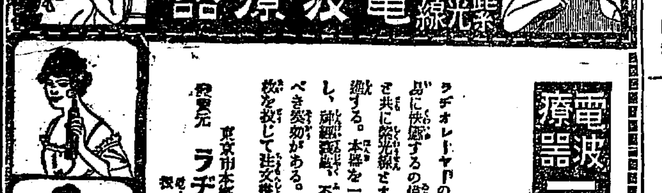
四大家傑作頒布會
寫眞版刷りの作品鑑を呈す
規定
一、本會の筆者左の通り
富田溪仙先生
小川芋錢先生
中村不折先生
小杉未醒先生
二、會費一口金百五拾圓
三、作品は尺二寸巾長サ四尺六寸の本に揮毫せし、四先生の傑作各一枚宛を春夏秋冬の四季に組合せたるもの、畫は山水、人物、花鳥等いろ〳〵なり。
四、申込期日十月三十一日限り。作品は揮毫出來次第申込み順により、代金引換郵便にて配布す。
五、申込みは端書に一四大家傑作頒布會に入會致候、揮毫出來の節は居宅代金引換郵便にて送附相成度候也」と記し當協會宛に御投函のこと。
東京麴町區元園町一ノ一九　中央美術協會　電話九段八四一番　振替東京二九七番

各種自轉車　タイヤ特約販賣　並ニ度量衡器修繕
平壤大和町　宮崎自轉車商會　電話四四番

職業　千枚四拾圓で手縫引受
三晃本店

農具一式
大田驛銀支店東入　安藤農具店

京城本町一丁目　中村眼鏡店



電波療器　ラヂオレーヤー
日常の輕微なる疾患より醫藥の効なき難治の重患をも快癒する
ラヂオレーヤーの不可思議なる療能力は日常の輕微なる疾患より醫師の見放した幾多の難症をも容易に快癒するの偉力がある、本器は米國の偉人エヂソン氏の發明に係り強力なる電波を發生すると共に紫光線とオゾーンとを同時に人體に輸入して、新陳代謝を旺盛にし、血行を良くし細胞を培養する。本器を一度應用すれば激甚なる疼痛も忘るゝ事を得、肺、肋膜、胃腸等の內臟の機能を調整し、神經衰弱、不眠、頭痛等の神經系疾患を快癒し、其他病氣と名の付くものに對しては悉く驚くべき奏効がある。從來の藥物療法に飽き足らざる人は速かに本療法を試みられよ。貴下は期待はがき一枚を投じて註文書を發せられよ。貴下の居宅で代金引換の出來る小包便で即刻發送します。

金三十五圓（說明書附）

發賣元　東京市本郷一丁目九番地　ラヂオレーヤー商會　振替口座東京五二四七番
京城本町二　メイン商工株式會社
同　鐵田器械店
龍山元町一ノ二八　三須藥官

小學五六年の友　十一月號
復習と受驗
內容の偉觀
奮起せよ若き少年少女諸君　東京女高師教授 金子彥二郞
歷史小話 三英傑の死…地理小話 奈良見物
理科小話 四つの胃の話　西條八十
少年詩 山羊の航海　霜田史光
童話 拾ひ物
歷史小說 黑船を追ふ人　岡本綺二
●讀方講座　岩井良雄
●綴方講座　吉田三郞
●算術講座　田邊晉八
●國史講座　平山ひさ
●地理講座　山岸貫治
●理化講座　吉田辯之助
●博物講座　鈴木
●英語講座　山本
全國兒童綴方競技會
懸賞大募集
附錄 大小學勉強カード　算術虎の卷　讀方虎の卷

中等學校受驗準備書　大評判の　賣行忽ち二十萬
出さうな讀方問題と其の模範答案　定價六十錢
出さうな綴方問題と其の模範答案　定價八十錢
出さうな算術問題と其の模範答案　定價六十錢
出さうな地理問題と其の模範答案　定價八十錢
出さうな國史問題と其の模範答案　定價六十錢
出さうな理科問題と其の模範答案　定價六十錢
出さうな精神檢査問題と其の模範答案　定價六十錢
大正十一年度　全國中等學校入學試驗問題集　定價一圓　送料十五錢
全國中等學校入學試驗算術問題模範解答號
發行所　東京神田區表猿樂町二番地　南光社　振替口座東京五七五七番

ロ氏再起の野心あり
民衆の氏に對する人氣を見て

【英國リーグ二十一日發電】ロイドジョージ氏は運好く首相の位置を回復せしめんと當地にて遊說演說を開始せり三千名の聽衆は熱心に之れを傾聽せり同氏は右演說に赴く途中到る處にて盛んなる歡迎を受け意氣揚り數年の勇氣を以て奮鬪し得べく又之れを成す丈けの力を信じ居れるに本日の熱誠なる歡迎は既に首相としての辭表を捧呈せる彼に對する個人的示威運動なるを以て一層彼れを感激せしめたり反對黨の新聞は此の熱誠なる歡迎に一驚を喫し居れりロイドジョージ氏の援助者は保守黨中若干は同黨を脫退するならんと斷言し居れり斯くしてロイドジョージ氏が倫敦出發の時より歡呼を受け居れるがボナーロー氏は靜かに今回の末を盜らんとしつゝあり

ボ氏大命拜受言上か

【倫敦二十二日發電】政界は昨日來一大活氣を呈し來り會商も頻々として行はれ遊說も全國を通じて夥しき數に上り政黨機關は全力を注ぎて活動し居れりボナーロー氏は昨夕バッキンガム宮殿に參內せり參內の理由は發表されざるが多分議會解散に就ての意見を奏上せるならん或は內閣組織の大命拜受を言上せるやも知れずと

別報

【倫敦二十一日發電】目下政局の收拾はボナー、ロー氏の掌中にあり內閣組織も容易に成立するが如く役割も略決定し廿三日の保守黨大會にてボナー、ロー氏を黨の首領に推したる後直ちに內閣引受を奏請し其上にて發表する筈なり同氏は又內閣引受と同時に其の政綱を發表し經費節減國民負擔の減免を實行して產業の恢復を圖り失業者の減少を來たすと共に對外的平和主義を鼓吹し英佛の親交增進を明かにする事と思はるパレスタイン、メソポタミヤ等に對する政策も經費節減のため此際縮小を見るやも知れず財界は新內閣の出現に好感を持ち居れり內閣に對する最大危險はチエンバーレン氏一派の行動如何にありしが其の木曜夜の聲明は保守黨の分裂を防ぎ得たると同時に中央黨の創立は一個の夢想と化せりチエンバーレン氏に味方せる同志も總選擧には多數と行動を共にすべしと觀測さる斯くして保守黨の陣容整へりと

ボ氏統一黨首領に推されん

【倫敦二十三日發電】二十一日ボナー、ロー氏が廿三日の保守統一黨會議に於て同黨首領に推さるゝ事は確定の事實なり總選擧は十一月十八日に行はれると豫期さる

マッケンナ氏出馬

【倫敦二十二日發電】自由黨出身前閣員マッケンナ氏(藏相千九百十五年千九百十六年)は保守黨候補としてボナーロー氏後援のもとに火曜日(廿四日)倫敦のシチー(商業區域)より打つて出る筈なり倫敦新議會の議席六百十五に對し候補者の數は一千を踰すならん

獨佛米の英政變觀

【巴里二十一日發電】伯林に於ける政治界は英國首相ロイドジョージ氏の辭職につきては著しき保留的態度を示し居れり尤もその自身が重大なるを以て種々噂の中心にはなり居れるが其辭職の爲今後直に各黨政力の消長の上に大變化あるべしと期待し居らず目下にては統一黨と自由黨とが更に聯合內閣を造るべき可能性ありとし多數の者は英國人は何人もロ氏の個人的政治振りには飽きしも彼はまだ實際的經世の鍵を握り居れるものと信じ居れり更に華盛頓にては英國に於ける事態の急變に甚だ吃驚し政府筋にてはロイドジョージ氏はアングロサクソン國民の相互的諒解を擴張せる主なる一人なりしかば彼が舞臺の通り米國に對し常に忠實にして健全なる友人なりしことを指摘せり

獨逸首相反對派陰謀指摘

【伯林二十一日發電】獨逸首相ウイルト氏は二十一日帝國議會に於て國民黨議員の方に向き直り彼等が事態の急なることに着眼するの要あるを切言し確信ずべき情報に依れば更に政治的暗殺を爲さんと企て居る者あるは明かなりと斷言せり首相の附言せる所によれば右陰謀者の一人は既に逮捕され著名なる政治家若干を暗殺せんとするの計畫なることを自白せりと

赤軍の浦鹽入りを許す
押收武器引渡しか

【東京電報】浦鹽に迫れる赤軍は日本軍との交涉により一時中立地帶內に進入する事を中止せるが日本政府にては其對策講究の結果赤軍の浦鹽入りを全然中止せしむる事は不可能なるを以て浦鹽の治安維持に任ずるの目的を以て赤軍をして民警隊を組織せしめ日本派遣軍と完全なる諒解の下に平和的に浦鹽に入る事を許し其上にて押收武器を赤軍に引渡さんとするもの〻如し

勞農罪を日本に歸す
浦鹽騷擾の責任日本にありと

【莫斯科二十一日發電】日本側は勞農が浦鹽に突入する以前に於て白軍が同地を撤退することを許したしと要求せる爲め勞農露國は浦鹽に於ける外國人の保護に關する保證を撤回したり此旨を露國外相チチエリン氏は合同通信に說明せるが過は或る期間中浦鹽市中に於て日露兩國の兵士が一緒に存在せざる樣になさんとする計畫に基づくものにして右期中に於ける騷擾の出來事に對しては勞農政府は責任を負ふこと能はずといふにありまたチチエリン氏の言に依れば此の間總てのことに對する責任は全然日本軍にあり殊に日本軍は既に各要塞其他の破壞を開始したればなりと

開期の切迫で大多忙の

員の多忙と來たら飛と相の過る程で…や北村內務課長が獨りに係員を督勵…して居た、室內には各室とも所狹き…

赤軍我第一線を襲ふ

【東京電報】二十一日陸軍省著電に依れば赤軍主力はオケアンスカヤ以北に後退し約三十名より成る小部隊は我が第一線警戒兵に對し四ケ所の襲擊を試みたるが我軍は直に之を擊退せり我に損害なしと

我陸戰隊米國領事を保護す

【華盛頓二十日發電】日本軍の撤退の結果浦鹽に於て戰鬪起る兆候ある爲め日本海軍陸戰隊の一支隊は同地の米國領事を保護することとなれり

支那軍艦二隻を浦鹽に派遣

【上海二十日發電】浦鹽政變の爲め支那政府は軍艦二隻を浦鹽に派遣して居留民の保護に任ぜしむる事となり同時に黑龍江督軍に對し敗兵の支那國境內に侵入するを防止せよと電命せり

東支鐵道所屬紛議

【北京二十一日發電】目下北京に東支鐵道の株主總會開會中なるが此機會に東支鐵道の所屬問題に關し議論三方に起り支那側は自國の所有を主張するは勿論列國の管理が消滅次第同鐵道は當然支那の手に歸すべきことを主張し勞農政府代表ヨッフエ氏は勞農政府の所有なりと云ふに努め露亞銀行は露亞銀行支配人の名を以て東支鐵道條令を盾に同鐵道は双方何れにも歸屬せず一私設會社の所有なりと氣焰を揚げ支那は勞農政府を排斥し勞農側は露亞銀行を排斥する考へより紛議中なりと

ヨ氏東支鐵管理に就き提言

【北京二十二日發電】ヨッフエ氏は十九日附顧外交總長に對し東支鐵道管理に就き支那側の不法行爲を詰り東支鐵道問題は來るべき露支會議の最重大案件の一つなれば支那政府は調査委員を組織して鐵道の現狀を維持せんことを要求せり

拓殖局官制廢止
十一月一日を以て

【東京電報】政府は十一月一日を以て現行拓殖局官制を廢止し改めて拓殖事務局官制を公布即日施行の筈…決定すべしと

無見當
滿鐵社長後任目下

【東京電報】滿鐵社長の後任は和田氏の絕對辭退に依り第二候補者を物色せざるべからざるに至り水野、岡野兩相主として其衝に當り目下宮田書記官長及び宮田滿鐵長の兩氏奔走中なるが各方面の消息を綜合するに政府は第一候補者を實業家方面に求め失敗したるに鑑み今回は他方面より選定する意嚮なる如く勝田主計、…川村竹治、…本達三郎、白仁長官、兒玉秀雄伯、安田三郎、內田嘉吉氏等の下馬評あるも或は岡野法相の股肱者中より物色せらるべしとも傳へられ目下の處全く無見當の狀態にあるが何れにしても茲兩三日中には

政友東海大會

【津電報】政友會東海十一州大會は二十二日午前十時津市劇場座にて開會西田幹事長議長席につき宣言決議を滿場一致にて可決後高橋總裁の演說あり引續き床次、岡崎氏以下本部特派員の時局に對する演說ありて後高橋總裁、政友會の萬歲裡に散會せり

全國教育者消費組合設立

【東京電報】教育者が先づ自から救ふ手段として全國二十萬の教育者の消費組合を組織すべく被服其他日用品を供給する實行方法を如何にすべきかに附十一月一日より一ツ橋帝國教育會に於て開かるゝ帝國聯合教育會の席上にて決議する事となれり

可憐なる西伯利避難民
相當方法を講ぜん
山口警務局高等課長談

露國避難民三百七十餘名が能登丸で二十二日夜元山に入港したるは五日元山電報の如くであるが之が措置に就し山口警務局高等課長は語る『浦鹽に於ける急激なる政變で一行は避難して來たものであらう尼市陷落の結果浦鹽に行く

餘裕を持たなかつたものは陸路圖們江を渡り間島や露國方面から入國するものもあるかも知れぬが武裝團體を除くその他の者に對する取扱ひは矢張り正規の入國資格を有し若くは通過に必要なる證明書を有する者即ち帝國の版圖內に入るには領事の査證した旅券と一千五百圓以上の所謂見せ金とを所持し其他の條件を有する者は入國せしむる方針である武裝團體の入國に就ては陸軍の方で

夫れ〳〵措置を講ずることゝなつてをる然し今回は以上の如き正規の資格からは不備の點があるとしても人道上より見て正規の旅券を得ることの出來ない者は西伯利其の他派駐帝國の高官又は憲兵の證明書を有するものは之が上陸及び通過を許容する

白羽の矢は誰に立つ?
次期の朝鮮軍司令官
—由比大將ではあるまい—

◆大庭軍司令官が教育總監に轉じ其の後には現青島軍司令官由比大將が來ると東電は報じてゐるが、果して事實であらうか。大庭大將の教育總監は既定の事實であつて適材適所、大庭大將も亦それを望んで從て抱懷せる理想を實現せしむべく努力するであらう。併し由比大將の朝鮮軍司令官說は大に疑はしい

◆由比大將は現青島軍司令官であるが大庭大將に比して遙に先輩である、彼は明治十五年の任官で大正八年大將に親進したが、大庭大將は明治十九年の任官で大將に進んだのも一年後れてゐる、先輩が後輩の後に轉じて來る事は恐らくあるまい

◆由比大將は日露戰爭當時第二軍の參謀副長で精悍無比頭腦の極めて明晰な人で而も至つて從容迫らぬ有徳の英國通である、軍服を着てゐる時は頗る無愛想、木に竹を繼いだやうで取付く術もない。併し一度軍服を脫ぐと鼈ひである。打つて變つたやうに胸襟を開いて談論風發、滔々夜を徹する事もある

◆ソレに大の酒豪で浦鹽派遣軍の參謀長時代も毎晩盃を唱めるのを唯一の樂しみにしてゐた當時中日月長じで一人でも一番鷄の鳴く頃まで飲んだ事があつた。

◆朝鮮軍司令官は一介の武辨ではいけない、總督府と密接の關係もあり且軍政の手腕のあるもので無ければならぬ。此の點に於て陸軍部內を見ると全く曉天の星の如く寥々たるものである

先づ軍司令官としての適任者を擧げて見ると、曰く田中義一大將、町田經宇大將、曰く菊池愼之助中將曰く奈良武次中將、曰く中島正武中將それより左翼はまだ〳〵先きの事である。

◆田中大將は陸軍大臣を久しく任まつてゐて未だ曾て旅團長以外に外に出た事が無いから或は白羽の矢が立つまいでもない。併し大庭大將と士官學校以來の親友で後になり先になり各要職を歷任し大正九年共に大將に進んでゐる。

◆町田經宇大將は現サガレン派遣軍司令官で少將時代北京公使館附であつたが支那通としても名があつた。第四師團長としても令名がある外交家で決して人を外らさない。新聞記者には極めて親切である。軍司令官としては適材適所であるが現職が現職だけに鳥渡動かし難からうが菊池愼一中將も適材には相違無いが現に參謀次長の要職にゐる是れも動くまい。併し落付く處はこの邊まで

◆奈良武次中將は前に軍務局長で軍政の手腕はある、是を動かすとすると其の右翼の鈴木惣六中將は東宮武官長であるが、是の地位を他に持つてゆかなければならない、鈴木中將は現第五師團長、軍司令官が師團長より左翼であり得ないことはない。中島正武中將は目下第二師團長、陸軍有數の軍政家であり外交家であるが菅野中將より左翼であるから、如何に適材でも未だ此の椅子に出るのには早過ぎる。結局落付く處は田中大將か町田大將か、それとも菊池か奈良だらうと云つてみるが、序列から云へば師團長最右翼の鈴木惣六中將が最も可能性を帶びてゐる。併し氏は騎兵科出身で戰術家、軍政の手腕は未知數である。曾て陸大學の幹事をしてゐた事もあり玲瓏玉の如き人であるから案外札はこの邊に落ちるかも知れない。陸軍でも今回の異動には餘程人選に苦しんでゐるとの事である(菖蒲刀)

大歡迎裡に羅南着
地方有志と腹藏なき意見の交換
京城歸着は廿五日午後六時前
有吉總監一行動靜

【羅南特電】有吉政務總監一行は既報の如く二十二日午前九時三十分羅南驛到着の自動車に分乘し途なく羅南驛前大通りに於て道廳職員官廳職員在鄉軍人赤十字社愛國婦人會員高等女學校職員生徒竝小學校職員生徒等無慮一千五百餘名の盛んなる出迎へを受け直に咸北知事の東道にて道廳に入り暫時休憩後大會議室に於て地方有力者三十餘名に接見し親しく意見を交換し更に道務部長室にて愛國婦人會と會見次で道廳の各課長以上を知事室に引見し一場の訓示あり

訓示

あり同十一時十八分より管內狀況報告を聽取し終りて總監は知事其他の官民を伴ひ城內を巡視し正午稻荷食堂に於ける午餐會に臨み午後一時より警察官講習所、高等女學校等を巡視せる後自動車に分乘し上田師團長官邸に入り茶菓の饗應を受け更に師團長以下の案內にて師團司令部、郵便局、殖產銀行支店、小學校、普通學校、金融組合等を巡歷午後五時物產陳列館に入り休憩六時より內鮮官民有力者及び新聞記者等五十七名を招待し盛なる晚餐會を催せるが席上腹藏なき

意見

の交換あり同七時半散會し一行は二十三日朝朱乙溫泉に赴き午後六時清津より光濟丸にて元山に向ひ二十四日朝城津に寄港之れより元山に寄港し二十五日朝元山發特別列車にて同日午後五時五十五分南大門驛着京城に歸着の筈なり

畜產技術官會議

京畿畜產技術官會議は二十三日午前九時より…協議事項あり正午休憩午後一時より再開協議事項ありて同四時散會したり

管理者再協議
來る十一月三日

朝鮮學校組合管理者委員は二十日組合會議室に於て總督府當局を訪問し談論協議せる事及び慣行樣々等を詳細に報告せるが何分總督政務總監不在中のことゝて確定的意見を聽くことは得ざりしが當局も大體に於て賛意を表し居るを以て十一月三日再び委員一同京城に集合協議の上總督政務總監に面會し陳情することゝせりと

上半貿易

十月上半期朝鮮貿易概況を聞くに輸移出五百九萬七千五百六十八圓輸移入七百卅七萬七千七百七十二圓合計一千二百四十七萬五千二百四十圓にして二百二十八萬二百七十圓の輸移入超過を示したるが之を前年同期に比較する時は輸移出に於て二百八十萬七千九百六十圓輸移入に於て二百六十四萬九千八百七十八圓合計に於て實に五百四十五萬七千七百八十圓の減退を示したり

又本年一月以降

の累計は輸移出一億五千九百三十四萬千二百四十一圓輸移入二億二百八十八萬五千百七十三圓合計三億六千二百二十二萬六千四百十四圓にして四千三百五十四萬三千九百三十二圓の輸移入超過を示し之を前年同期の合計三億一千七百三十三萬六千六百八十圓に比較する時は四千四百八十八萬九千七百三十四圓の增加を示したり

京畿 家畜防疫獎勵

疾病が家畜に取つて最も恐るべき…であるので總督府では各道を督勵して極力病毒の撲滅、傳染の豫防に努めて居るが京畿道では年五千圓の豫算で病毒の防止に努めて居り其成績も次第に見るべきものあり、往年迄は防疫員には相當の反感を抱いて居たが二三年來其趣旨を理解するもの漸く多く最近に至つては防疫員は到る處歡迎を受けるやうになつた。尚左の統計によると家畜流行病の牛疫は大正元年には百九十一頭二年二百一頭三年百八十二頭四年百四十八頭五年百〇六頭七年七十二頭八年百卅一頭九年百卅十八頭十年百三十三頭十一年七月十五日迄に百廿一頭で茲に上げた十一年は七月十五日迄に止まるものである氣腫疽病は元年より順次四頭五頭十五頭七頭十一頭七頭四十六頭四十頭十一頭八頭三十三頭三十六頭十頭三十五頭と云ふ數字を示して居る、狂犬病は大體に於て少ないやうであるが一方家畜が增加した事を思へば豫防注射が着々奏効しつゝある事がわかる

現在の製法

は極粗雜なもの ばかりであるこれ等は其後多少改良されたけれども尚改良すべき點が多々ある朝鮮に適した下地の考案、蒔繪の普及、丸物漆器の製作等もそれである試驗所は漸次其の研究と改良とに步を進め鐵鍛丸物の製作中設計して居る機械を設計し稍理想に近い成績を得て居るが下地も最近適當の材料を發見したから遠からず完成するであらう蒔繪も工業的に簡易な方法を研究すると同時に其の宣傳に努めつゝあると

改良すべき點
多き漆工業
中央試驗所で研究

漆及漆工に就て京城高等工業學校教授片山嵓氏は語る『朝鮮は漆樹の生育に適し至る處に漆樹を見ない所はないが其收穫及品質に就ては目下中央試驗所で試驗中であるから未だこれが經濟的結論を得ないが品質は支那漆よりも遙かに良好であり收量は內地に劣らないといふことだけは確かである然し一部當業者は平安北道の泰川江原道の原州に於て其事業に從事しつゝある鮮內の漆工業は今尚至つて幼稚で其主要原料たる

製漆の如き

も却て內地から逆移入を仰いで居る現狀である中央試驗所では鮮內自給の計畫を立て大に工業的製漆法の考案並に漆の改良を企て、何れも成功して居る由で朝鮮人は座業に適し又資力の關係から家內工業を最も可とする此意味に於て漆工業は將來朝鮮に發展すべき大なる可能性をもつて居る朝鮮漆器の特長は螺鈿漆とでこれ等の方法は古い歷史を有し相當の發達を遂げつゝあつたのが李朝に入つて萎靡衰退し

遞信現業課長打合

遞信局にては來る二十八日より五日間の豫定を以て各郵便局に於ける現業課長打合會を開催することに決定したるが出席すべき者は京城、仁川、平壤、大邱、釜山、元山各局の郵便、電信、電話各課長及京城局監督課長、遞信局事務官等なりと

永興灣上の一夜(下)
有吉總監に陪して
田邊椋鳥

光濟丸にて

船は最う全速力で走つてゐた、食堂の窓から首を出すと流星が閃く輪を描いて水平線上に消滅した、覺えず身ぶるいして振り返ると何時の間にかセルの和服に着更へた總監の姿が目の前に立つてゐた『おや、まだお休みにならんのですか……氣分は如何です』と挨拶すれば『いや、ありがたう海に快よい、風の夜の航海は全く愉快だ、なに決して疲れてはゐない、飛行旅行の疲であるから如何にも嬉しく見られるだらう、然し今回の飛脚旅行は却て私には休養になる、赴任以來殆ど休まる暇なく今日まで目まぐるしくやつてゐたのだから、夫れがたとへ一夜にせよ斯うして寛いで航海の出來るのは私にはどんなに樂か知れない』總監は斯う云つて自ら腕を撫しボーイに茶を命じて暫らく沈默した。▪ ▪ ▪

此時船長の松崎氏が『夜間で御覽になれないから其の代りこれを持つて來ました』とて朝鮮東海岸に於ける燈臺の圖面をしこたま提げて來た、總監は一々之れを手にして微細に說明を聽し次で又海上生活者の壯快な面や苦痛の點につき樣々な質問を發してゐたが、僅々一枚の燈臺の圖面が船長の手から渡された時總監は淋しくも氣の毒な燈臺守の身の上の話に涙を誘はれてゐるやうであつた。一千二百噸の海上の世界は兩舷を打つ波濤の響きとスクリユウの廻轉の音の中に更けた。恰度十時、中村秘書官の顔が見えると總監は船長に別を告げて寢室のドアーを靜かに開けた夏の夜の露店に出されてある切り賣りの西瓜と同じやうに上部の半弦を斷たれた月が潮吹き散る右舷の半空の果てにまだ充分な光りも持ち得ず淋艶な面をそつとあげて我等の航路を見つめてゐた(十月十三日記す)

農產品評會出品數

去る六日より五日間高陽郡纛島に於て開催の六郡聯合農產品評會に於ける出品の申込みは農產物三千四百九十點、畜產物三百點、蠶產物三百點、林產品六百點、園藝品千三百點、工產品二百九十點にて、道農務課畜產課より種牛、耕牛、豚、鷄(外國種在來種)等を出品すべしと

新炭需用緩和計畫

京畿道の楊州郡は薪炭の產地として有名であるが京畿道工務課では京城に於ける薪炭需用の緩和策として其の生產を獎勵すると同時に自家の消費を節約して成るべく多く京城へ供給せしむべく郡民一般に石炭の使用を勸めつゝあると

汚物調査委員會

京城府汚物調査委員會は二十四日午後より府廳に於て開會する由

朝鮮線驛長更迭

二十三日朝鮮線各驛長の更迭ありたり

三浪津驛長 角田孫二郎
命論山驛勤務荷物方 論山驛長 木原定人
命平壤驛荷物方 馬山驛長 小濱銕次郎
物開驛長 高橋銕一
命南大門驛荷物方 仁川驛助役 吉村龍左衞門
命三浪驛長 鷄井驛長 佐々木源二郎
命論山驛助役 白馬驛長 長谷川虎雄
命進永驛長 新義州助役 三坂倉之助
命馬洞驛長 南市驛助役 手祖榮
命物開驛長 定州驛助役 梅崎敬雄
命白馬驛長

片岡博士茶話會

目下入城中の片岡工學博士は二十三日午後八時より朝鮮建築會主催に都市計畫研究會の有志を朝鮮ホテルに招待茶話會を開催せり

朝鮮藥學大會

朝鮮藥學會にては來る二十九日午前九時より京城醫學專門學校に於て大會を開催する筈

柴田新知事出發

總督府學務局長より三重縣知事に轉任したる柴田善三郎氏は家族同伴二十三日午前十時南大門驛發列車にて赴任したるが驛頭には官民多數の見送りありたり

時永部長出發期

總督府監察官より大分縣內務部長に轉任したる時永浦三氏は家族同伴三十日午前十時南大門驛發列車にて任地に向ふ筈

前田司令官歸期

咸鏡南北道及び平安北道國境巡視中の憲兵隊司令官前田少將は來月五日頃歸任の筈

竹內局長出張

遞信局長竹內友治郎氏は今回忠淸南道管內へ出張を命ぜられたり

告別式
故早川氏 東京本邸で

去る十三日奉天に於て客死した故早川滿鐵社長の告別式は二十二日午前九時より下二番町の自邸にて行はれ靈前には秩父宮、閑院宮、松方、西園寺兩公其他より花環を供へ東、山本、高橋、…男子未亡人其他遺族の最後の告別あり午前十一時迄に各宮家御使等一千餘名の參拜あり午後二時より四時迄の間一般の告別あり新井住職の讀經裡に內田外相其他關係者二千餘名の燒香があつた(東京電報)

朝鮮關係官制公布

【東京電報】二十三日の官報にて朝鮮關係左記の分公布されたり

一、朝鮮總督府稅關職員服制中改正の件
一、朝鮮總督府…中改正の件

人事消息

▲郡總督府水產課長 二十三日午前十時南大門驛發列車にて出張廿七八兩日間慶尙南道に於ける水產技術員講習會に臨みて一場の講演を爲し更に廿九日は統營に於ける水產品評會授賞式に臨場し翌三十日夜南大門驛着列車にて歸任の筈
▲山岸陸造氏(廣梁灣出張所長) 二十三日入城浦尾旅館へ
▲國井寅氏(咸鏡南道技師) 同日入城京城ホテルへ
▲森良吉氏(咸鏡北道技師) 同日入城京城ホテルへ
▲細田孤次郎氏(全羅南道技師) 二十三日入城京城ホテルへ
▲高武公美氏(總督府貿易局事務官) 來月三日京城出發同廿八日橫濱解纜の箱崎丸にて渡歐の豫定
▲萩原彥三氏(總督府參事官) 廿九日頃東上
▲韓相龍氏(漢城銀行專務) 三週間の豫定にて二十三日發東上
▲塚越禮滅氏(遞信局海事課長) 鎭南浦へ出張中の處十二日歸任

【茶話】

公會の席上に於ける吉松府尹の挨拶はお極まりの一つで又呼びものゝ一つとなつてゐる▲今回の柴田時永兩氏の送別會でも開會前から待合室で有力なる官民の面々が今日は又府尹の例の美辭麗句が續々として盡きないだらうと話合つてをつた▲所が、果して柴田氏を送る際中に『神武天皇の勞の國司』と云ひ出したので一同ソラ來たと許り相顧み破顔したのも亦一興▲日曜日に擧行された二十二日の如きは國粹會の朝鮮本部發會式を始めにこの種の會合が十もあつたさうだ▲但し面白いのは集會やら發會式が頻々として行はれ…平常の日に行はれたらどうであらうか日曜日で何だか餘興じみていかぬとの說がある▲成程考へてみると確に一種の價値ある說である▲國粹會朝鮮本部發會式に於ける演說は徹底的且つ痛快なもので斯くも盛んなものであつたが丸山警務局長の演說は遜ふ▲ロ氏が突然首相を辭したのでこれで彼の大戰當時の內閣は全部更迭した譯である▲故早川滿鐵社長の保險契約總額は七十萬圓だといふが何事でも上には上があり下には下があるものだ▲東上中の齋藤總督は二十九日頃歸任、咸鏡方面視察中の有吉政務總監は何れも歸任の筈である▲朝鮮半島の山河は秋まさに闌に天地はいよ〳〵太平▲總督總監と共に吾等二千萬の半島在住者が來る三十一日には天長節の佳節を祝ぐことの出來るのは洵に目出度いことである。

十月廿五日 ▲水曜 ▲舊九月六日 ▲丙寅 ▲七赤

南澤かなめ女史著
大正 久遠の光

婦女に男 珍 信 横尾賢宗先生著 大好評

般若心經講話
僅か二百六十二字で佛教の大哲理を說破せる心經を女や小供にも解る平易に說く

拜啓今般轉任に際しては盛大なる送別の宴を御催し下され且今朝は御多用中態々御見送りを辱ふし厚く御禮申上候出發前親しく拜趨御挨拶可申上筈の處行李匆々不本意乍ら紙上を以て御挨拶申上度如斯御座候 敬具
大正十一年十月二十三日
柴田善三郎
同 いよ子

米國製けものとるきかい
新荷到着
世界に名聲高く
米國製捕獸器を使用されよ
◎鼬、貂の類より猪、熊、狐等迄
◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐えます

橫濱市住吉町一丁目 貿易商 吉川米次郎商店 トラップ部
米國製けものとるきかい

(元李王職美術品製作所)
製品陳列場へ御來觀下さい
營業種目
金銀細工 象嵌 螺鈿 漆器 木工品 石工品 陶磁器 打物
目錄價格表進呈仕候
京城太平通一丁目
朝鮮美術品製作所
電話本局二三一九番 振替京城六四七番

冬物メリヤス品揃案內
多物メリヤス類全部品揃
御仕入ノ好時季
精々廉價ヲ以テ御用命可應
多少不拘御試買願上候
京城南大門通一丁目
莫大小雜貨卸問屋
瀨戶勝兵衞商店
電話二七一七番 振替京城二四〇一番

特許 火の出るポンプ

定價壹圓壹厘
發賣元 共益商會

會議所の爲めに悲み 仁川の爲めに深く之を恥づ
仲買支店設置と仁商會頭等の引責辭任
仁川商業會議所評議員　萩谷籌夫氏談

【仁川】仲買支店設置問題が遂に醜態を曝し收拾し難い混亂に陷らしめた事は眞に仁川の爲め遺憾としなければならぬ、元來本問題に關する會頭の答申は適當の處置で何等不都合を認むる事が出來ない、即ち會頭は與へられたる自己の權限の範圍内に於て其の信ずる處に據つて回答をしたものであるから之れに對して兎や角不當を鳴らすべき理由は

毛頭無い筈
である況や當時設置の是非に就ては取引所が其の營業上必要と認め直接の利害關係に立つ本券の仲買組合が殆ど一致を以て設置希望を可決して居る以上會頭として當然之れに贊せざるを得まい、何となれば當業者が悉く以て可なりとする以上何等かそこに存在する利益の條件が認められねばならぬ、世の中に不利益と認めて而も之を物好きに要求する阿呆は無いからである。既に當業者に取つて有利なる施措であるとすればそれは直に以て又仁川の爲めに有利なりとの推論は至當の答申であらねばならぬ、之を以て會議所の答申

意見は正當
であり其の措置は勿論適法で何等の不都合は無いと信ずる、にも拘はらず十名の評議員は排て會頭の措置を難じ緊急評議員會の召集を要求するなどは其意の奈邊にあるかと疑ふと共に同一事件に對して二重の決議を行はんとするものであり會頭の權限を犯す者だと其の疏覺を責めなければならぬ、會議所としても此要求に接した時に必ず執るべき方法があり今日の混亂を招かずして濟んだ適當の處置もあつたと思ふが今は既に云つても益ない事である、唯吾々は評議員が何かの組合か何かの如くに心得て居る吾々の如き會議所は總督が定めた立派な

公的機關で
あり議すべき事は明らかに法規に於て定めてある、而も吾々が議席に臨むや最も眞面目であらねばならぬ仁川の事を仁川で議し勝手に仁川の狹い處で理屈を並べて居やうとならば兎も角苟くも議所の議事に上る事は各地と細心の注意を拂つて興味多く眺めて居るのであるから云はゞ殖民監視の下に在る會議所が腐敗なる人によつて搔き廻され誤れる要求によつて議決を犯し遂に會頭以下常務委員が引責辭任を餘儀なくせらるゝなど何たる不合理であらう吾々は會議所の爲めに之を

重大問題也
と大聲疾呼し如く重大問題は決して吾々は居るが吾々は決してとは斷じて思はない之程の騷ぎをする位なら仁川には刻下の重大問題としてまだく除を大にすべきものは數らもある元より各自の見解によつて同一なるべき筈もないが仲買支店設置に反對する者の多くは聽て之を取引所の京城移轉の前提であるとの盲信が其の根抵を爲して居る觀である、が吾々は現下の事情から將來を慮かる時に却て反對に設置しない事を以て取引所移轉の氣勢を促進しはせまいかを杞憂する者である、地理的關係から考察する時に仁川は識人の之を總ての消費地とは決して云はない

仁川は集散
地であり中繼地であり商業は話しも商港であり問屋地である事は話しも商賣であり問屋であるとする之れを店舗に例ふれば一個の問屋は問屋其ものだけではなく支店を設けて顧客を分布し得る必ずや適當の地を選んで支店を設け努力を分布しなければならぬ仁川に本店を有する商家は京城に支店を開設して商略を擴張する事は當然の事で、而も仁川に仲買が支店を京城に設け取引所が自己營業の爲めにする何の弊害もなく支店の設置によつて之れを以て直に本店が京城に移るものとは如何にして考へ得られるか斯うして支店の設置によつて仁川の仲買と取引所が收益を増加すればそれだけ仁川は又潤ふ

若し反對に
各地に於ける類似の機關に壓迫されて仁川の取引所の營業が困難に陷り衰頽の兆を現じ仲買營業が出來なくなり漸次たら何とする其の時こそ原因の總てが何處にあるかは如何なる理由をも排して仁川を捨つる事が吾々は本家であるとして其の物の價値をも失ふやうな事になりはせぬか我々は支店設置を以て直に取引所移轉の前提を作るものだと考ふるよりも寧ろ之に設置しない事が遂に將來の禍根を招くべき所以となりはせぬかを恐るべきだと思ふ仁川に支店設置に反對し得ないと主張し京城移轉に就ての努力の擴張であり技能によつて之を以て其の機能を培ふものである

現在と將來
の爲めにも支店設置を必要と主張するのである支店設置は理論に就ても實際に於ても何等の支障を來さず寧ろ發展を計るべき理由を持つて居るが多く論ずべき價値を見て發表したいと考へて居る

當初の希望
も裏切らる、經理等も寧ろの必要を生ずるやも計り難く斯かる場合に於ても事毎に地方の反感を招くが如き結果を惹起するに於ては本計畫に一の汚點を印し當初の目的を達成すべき事となるを以て寧ろ何等差障り無き現狀に於て出來得る丈けの施設を爲すに止むべき意向に出でたるに外ならず本問題が今後如何に推移するかにつきては直に地方の發展に多大の影響を及ぼすべきにつき一般に非常なる注目を惹きつゝあり右に對し目下滯釜中の矢島内務部長は道當局としては未だ其の内容につき何等詳細なる事情を知るべき材料を有し居らずと稱し居るが之れが將來について大に憂慮を抱きつゝあるもの如くひそかに事情の調査を進めつゝありて大に斡旋調停に當るべく決意せるもの如く觀測せられて居る

平北道廳の强制貯金
第一條＝給料取は貯金を爲すものとす 管内にも之が勵行を通牒す

【義州】平北道廳では今回道廳員全般に對して貯金規約を設け强制的義務貯金を勵行することゝなつた右は近來問題となつた物價騰貴、消費節約等から若いて醵貸組合設置等の結果喧しい時代思潮が原因して斯うした方法が生れたもので管内諸官廳にも之が勵行方通牒中である規約は左の如く定め本月から施行する事となつてゐる

第一條　平安北道在職者にして俸給手當又は給料を受くる者は本規約に基き貯金を爲すものとす

第二條　貯金額左の如し（給料手當を含む月額）

▲百圓未滿　百分の二以上
▲百五十圓未滿　百分の四以上
▲二百圓未滿　百分の六以上
▲三百圓未滿　百分の八以上
▲三百圓以上　百分の十以上
▲賞與を受けたる時は其の一割

第三條　會計課長は毎月俸給支給日に於て支給額より前條の金額を控除し金融組合に預入保管をなすものとす

第四條　貯金は轉免休職疾病或は非常事變其他所屬部長又は官房主事に於て相當と認めたる事由ある場合に非ざれば拂戻を請求するを得ざるものとす

第五條　前條の規程に依り貯金の拂戻を請求せむとする者は其の事由を具し所屬部長又は官房主事に申出づべし所屬部長又は官房主事に於て其の請求を相當と認めたる時は拂戻しの手續を爲す

釜山東萊間
に大型自動車の運轉を開始せんとする試みに對し一般當業者の反感を招く等の結果は滿鐵が之れを以て施設に對して地方民が之を喧しく觀察せんとせる心事に慨歎せると一は自動車問題に對する當業者の反抗や他日施設の内容に入りては一部土地の

第三回讀者慰安巡回活動寫眞
廿四日　午後七時より　鎭南浦　港座
廿五日　午後七時より　定州　小校

重要物産品評會
平北龍川郡
【新義州】平北龍川郡では十一月上旬重要物産品評會を開催する筈であるが同時に此の機に際して繩叺品評會をも開催し又繩羊品評會及び羊肉試食會をも合せて催す由（繩手品評會も開催）
出品總數は一千三百點にして審査の結果一等八點、二等二十四點、三等百點、四等四百六十八點にして賞品は記念品、其他の賞品あり、褒賞授與式は二十九日擧行すと

大邱賑ふ
展覽會で
【大邱】慶北道醸造品評會及び醫藥品評會は頗る好人氣二十四日褒賞授與式を擧行し豫報の通り慶北道醸造品々評會の景況を見つゝあるが日々夜市内の雜沓を極め更に市内各商店の街路展覽會を加へ一段の盛況を呈し又大邱婦人會及び大邱女學校の生活改善及び物價の緩和策につき種々なる手工品を以て實行的宣傳に熱注し居るので人氣は騰々上にも引き立ち昨今の大邱市内は宛然祭日の觀を呈してゐる尚醸造品々評會及び醫藥品評會褒賞授與式は二十四日午前九時道廳前庭に於て執行すべく當日は大藏省江田技師の醸造品に對する有益なる講話あるべし

忠北無盡許可
【清州】朝鮮無盡令により總督に認可申請中の資本金十萬圓の忠北無盡合資會社は二十一日許可の指令ありたれば近く第一回無盡を開催する運びになつた社長中川、重役は前田、平太、川島、山三郎、岡田七藏、澤田

穀商巨頭のトラスト組織
咸北奥地の穀物買入れの爲め
【清津】清津穀物輸移出商組合の六名、藤井、西、吉田、藤野、平井、川口の諸氏は今回關島及び咸北奥地の穀物買入れに際し無益の競爭を避け共同にて今日の難關を突破すべしと爲し會寧の同業者須藤氏を語らひ七氏合同にて一のトラストを作り之れを朝日組合と稱する事とし既に協議は八九分まで成立した實現の曉は會寧、鍾城、開島の三ケ所に出張所を設け、取扱はすべて現物主義とし一切先物を爲さず從來の先拂や仲買より被る損失を未然に防ぎ買收成立せば荷爲替、信用狀を以て決濟の方法を講ずる等取引上の萬全を期し一方には間島方面

釜山客引取締
【釜山】釜山停車場附近に於ける客引の弊害につきては過般釜山警察署及釜山驛協議の結果一定の場所を選定し一戸一名宛に制限し嚴重なる監督を附し苟くも旅客に不都合を來さしめざる事に規定せられたるが今回釜山稅關に於ても同稅關の管轄たる構内に出入すべき客引は一日五名宛とし特に稅關より貸與の腕章を附することし此旨板垣監督課長より内規を旅館組合に通知し致し言明し旅館組合代を稅關に招致し毎日五名宛を交代に出張せしむる事となり二十一日より之を實行せり

義州招魂祭
廿三日在鄕軍人分會主催に於て鈴木義州面長等の發起で午後一時から守備隊裏招魂碑前で日露戰役殉難役者の招魂祭を執行した（義州）

天安公普大運動會
【天安】二十一日天安公立普通學校秋季大運動會を校庭に開催六百の生徒の溌溂たる競技に父兄の喝采を博し四百の生徒に殊に松村校長の開會辭により最も快活に勇壯なる競技を開始した中に奇拔であつたのは父兄母姉の競技であつた午後六時無事終了した

生果業者の福音
運賃低減は大に可能
南浦會議所案と當局

【鎭南浦】先般京城に於て開會されたる第五回朝鮮商業會議所聯合會に鎭南浦商業會議所より提案し可決通過したる朝鮮生果特定割引運賃制其他に關する件に就き久保京城管理局長より聯合會長に宛て這般回答ありたるが右の趣旨に依れば生果輸移出業者の要望に副ふ可く内地市場へ移出するものに就ては秋期鮮産生果の滿鐵線に對しては豫て同地方面で實行せる如く此際相當考慮の要ありと做し其の爲め運賃割引を實行し居るも更に低減の必要ありとせば其の事情の如何に依り低減するも差間へなきもの、如く同一哈爾賓行の爲め東支線との聯絡驛に追加することは同線との聯絡會議に於て協定するやう既に滿鐵本社と打合せ置きたる由若夫れ朝鮮相互間の輸送にありては朝鮮に於ける各市場は何れも狹少なる範圍に限定せられつゝあれば之に對して運賃低減の必要なかる可し云々とあり

學制發布記念 教育品展覽會
音樂會も開催
【釜山】釜山教育會では學制發布五十年記念として來る十一月二十五、六の兩日に渉り教育品展覽會及び音樂會を催す事に決定したが展覽會は成績品、手藝品、研究物參考品、子供服、學用品に區分し第七小學校を會場に當て各室に區分して陳列する事とし別に玩具の展覽會を催ぜんとの

滿鐵が經營せんとする 東萊ホテル行惱みの内情
土地は天下の富豪岩崎家の所有 事情を知り土地買占を企てた者がある

【釜山】滿鐵の東萊温泉經營がホテル新築敷地の買收に一大障害を惹起したので滿鐵では豫定計畫の一部分に其施設を局限するに決定せるは過般來釜せる久保京管局長の洩らせる處であるが滿鐵がホテルの敷地として選定せるは現温泉場の後方に當れる城隍の地で夫れは天下の富豪岩崎家の所有に係るもので釜山瓦電會社より買收せる地域内の

適當の場所
は既に從來の建設物により利用し盡され苟くも滿鐵の敷地としてのホテルの經營地として他に其の適地を擇ぶの必要を生じたので先般久保氏が東上の途靈地を觀察し前記岩崎家の所有地を物色し上京の序を以て土地買收の交渉に從する豫定にて出發したが久保氏から交渉開始前既に其情を知つて五百坪餘の右土地を二萬五千圓を以て釜山

滿洲瞥見【四】
長春にて　靜山生

後藤鮮銀安東支店長の紹介狀を懷にして同行今井長春支店長を訪問する、同氏は此の日生憎懇意の氣味で臥床中であるとの事で次席の木檜氏に面會し長春の金融状況を聞くに、長春の金融機關としては鮮銀、正金、正隆、滿洲商業の各支店で土地の銀行としては長春實業銀行と云ふのがあり、外に不動産方面の金融機關として東省實業の支店がある相であるがこれは例の通り今日に於いては殆ど問題にならぬ。

長春に於ける主なる商業資金の需用は特産物の取引に要するものであることは申すまでもない、長春には別に組合銀行團と云ふが如きものはない相である、從つて組合銀行の經況といふ樣な數字を知る事は出來ぬけれども木檜次席の談によると昨年末の各銀行のバランスは二千萬圓見當であつたと謂はれる、前記各銀行に於ける九月末のバランスはどんなものでせうと聞いて見ると、先づ金融が先づ宗で貸出一千四五百萬圓、預金が二千三百五十萬圓であらう、又銀行で元は鮮銀では取扱はないけれども預金三百萬圓、貸出四百萬圓内外であらうとの事である。

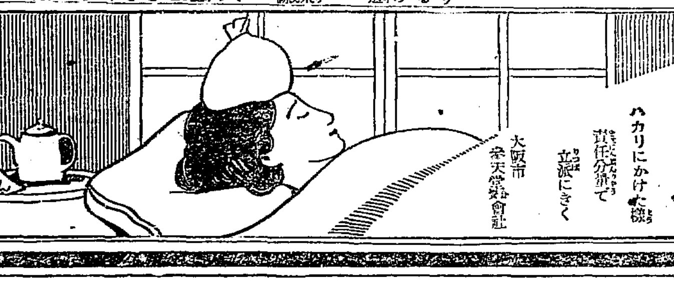
長春の財界は何處も同じ秋の何とやらで、今急に整理を斷行したならば、破産、破綻といふ樣な不祥事を惹き起すものも少くあるまいけれども、今日此の際、直に整理をなして好いやら悪いやらは、謂はずとも知れて居る、出來得る限り整理を急がずして他日の好況時代を待つより外に道はあるまいとの事である而し長春では特産で相當の損手を蒙つたものはあつても他の各地方の如く株式に手を燒いたものは少いと見られる相である、一般に長春は我勢力範圍内の滿洲に於いても一般に當る爲めに大豆や、高粱の收穫も聊か前方の各地に比べて遲れる爲めに特産物の出廻りも遲いし今日に於いては捗々しい出廻りも見ないが、彼れ特產資金の需用を喚起する頃であると木檜氏は語られた。

長春は特産物の大市場であると同時に亦北滿木材の南下する集散地であると見ねばならぬ、北滿木材の南下は直ちに應つて鴨綠江材の勢威となり滿洲及び朝鮮の今一つは内地に於ける木材界の競爭場に立つ一つの力である、此の北滿木材の現狀を知るべく訪問したのは長春に於ける木材商の巨頭高橋商會であつた、予と面會して呉れた人は其直接の關係者濱田元吉氏である、同氏の語る處を聞くに昨年中、北滿材が長春に搬出されたのは約二十五萬石位であつた。長春に於いて木材を取扱ふ商店は三井物産、滿洲木材公司、富士産業公司、高砂組合及び鮮滿木材同業組合、營林署木局等であるが木材の仕向け地は主として大連、安東及び奉天であつて其他小口は南滿洲鐵道沿線の各驛である、長春より直接日本内地に輸送するものもあるけれども、其數量は至つて僅なものであるとの事。而して長春より發送する木材の種類は原木が三分の二、製材は約三分の一である相な。長春に出て來る北滿材の多くは東支鐵道東部線のものが多く、西部線のものは丸太材等の小材が多い、一般に紅松が多く、白松は殆ど見ないさうである、本年は春以來、十月の中旬まで長春に出て來た木材の數量は約二十萬石位で今後も十二月末迄には相當の出廻りを見るであらうとの話である、北滿材の長所は紅松である事、其の材の肥大なる事、殊に長尺物である事で、現在の相場は紅松の上材で一立方尺二十一呎を標準とする長尺物で一立方呎に付き一尺五十七錢見當で二百五十錢見當である、從來値の大連、安東への運賃は百四十一圓から十月十六日現在の長春相場は一千二百圓見當であると濱田氏は語つた。

【續報】水產品評成績
【續報】統營にて開催の水產品評會

との計畫であるが同會は同期間中夜間に之を開催し各校二組宛を選出し一夜一組の割を以て出場する筈にて其種類は童謠、童話、對話、獨唱等各學校任意の選定に任せ二十五日迄に決定の上出場の順序等を決する事になつて居るが定めて當日は豫想以上の賑合を示す事であらう

日傘　赤松紅々六氏作
仁川野外撮影會賞金入選



かぜと ねつをば サラリと 治す ハカリ印の
ヘブリカン
ハカリにかけた樣な 責任分量で 立派にきく
大阪市 樂天堂合資會社

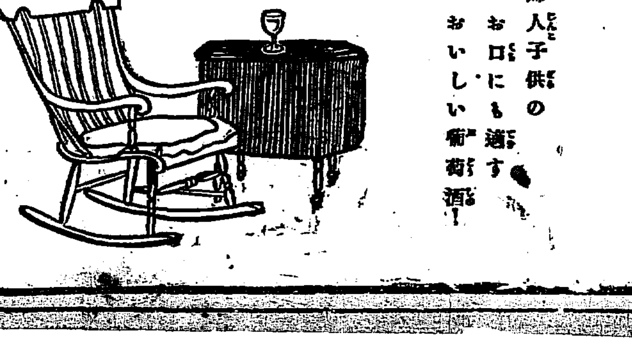
開業
民事 刑事 一般 辯護士 原剛一
（事件鑑定無料）
事務所　京城旭町一丁目一番地

肺結核新藥
醫學博士 高橋順太郎氏發見
フアゴール
▽肺結核 ▽肺尖加答兒 ▽肺炎 ▽肋膜炎
に對しフアゴールは卓越の偉効を有す、これ醫學界の信頼日に厚き所以なり。
諸大家實驗報告はよく之を立證せり。
◎全國著名藥店にて販賣す
定價（錠劑百錠入 金四圓五十錢）（散劑百瓦入 金三圓六十錢）
◎實驗報告集進呈
一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社

胃腸藥タラコン
獨特の藥効＝胃腸を若返らす
村井弦齋先生
發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間周知の事實であつて之を連用すれば弛緩した胃腸の筋を引締めて其活動を順當にし胃液の分泌を調節して消化を好くし腸の蠕動吸收を旺盛にして便通を整へ從來不治の難病とせられた胃癌を始め胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多、胃腸加答兒其他胃腸の諸疾患に奇効あることは既に幾萬千人の病患者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に東京帝國大學教授がタラに就て苦心研究の結果其成分を學理的に闡明し藥界の最高權威たる藥學雜誌上に於て全世界の學者に向つて公表せられてより内外學者の注意を集中し愈々學理的研究の地歩を進め益々其効果を相俟て上記の諸胃腸病に對する藥効の益々顯著なるを得たるは云ふに及ばず此藥の配伍を變へたる第五特方タラコン湯は彼の最も怖るべき肺結核の下痢を止め又盗汗を治して大に數萬人の病人を救ひ此のタラコン糖尿湯は糖尿病に著効を現し何れも驚くべき成績を得ました敢て世間患家の試用を乞ふ
◉各藥店散藥劑各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓、各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢內外四十五錢
本舗　東京市小石川區下富坂町廿番地　無量壽藥

ぜんそく湯
たん、せき、ぜんそく注射いらず

毛絲、手藝材料 子供洋服及生地 家庭染料
京城黄金町三丁目二百九十一番地 若草町停留場向
ありだや



白玉ホワイトワイン
婦人子供のお口にも適す おいしい葡萄酒！
着色せぬが何よりの誇！
着色葡萄酒の多き中にタッ一ッ白玉は純生粹白葡萄酒として賞讃を博してゐます
釀造元　兵庫縣江井ケ島酒造株式會社
特約　京城南大門市場辻本商店
代理店　釜山港長手通りあづまや商店

李王世子兩殿下の帝展御成り

李王世子、同妃殿下には御同列十八日午前九時御出門目下開催中の帝國美術院展覽會に成らせられた、寫眞は日本畫室にて拜寫

婦人講座

戀を忘れた人妻へ［下］
新婚の追憶に蘇つて 情熱の中に生きなさい
家庭の平和は― あなたの心で保てる

女は、子供に依つて其寂寥を充たさうとする、子供のないものは何か戀するものがほしい、其處で犬とか猫とかを愛して行く、（動物の愛撫は必ずこれからとは限らないのですが石女の多くはそうした傾向があります）すべて女は何かに愛されて行くべき筈なんです、そして愛しても行く。女は男より愛が深いものです。其愛をそゝぐべき目標を一端間違へたが故に、互に二つのものは一つになり得ないで、相背いて行く。

◇ ◇ ◇

私は子供にかまける妻を見る時、又は犬や猫に溺愛するヒステリックの妻の夫達を見る時、惨めな心がいとほしいと思ふ、そして妻は夫の妻でも舅姑の嫁でもそして子供の獨占の母でもない。

◇ ◇ ◇

『子供があるので我慢してゐます』と忍んでゐる妻達よ、貴方はさかのぼつて新婚の心を追憶なさい、其處に何がありました。絶えず夫の身に氣くばりそして美しく愛されやうと努力する若いやさしい花のやうなものが見出されませう、おゝそれが戀愛だつたのです。夫に身も心も傾けて注いで心の若さと戀愛とが年と月日にだん／＼亡ぼされて行きます、心の若さを失ふ、それは妻なる人が殊に心がけなくてならない最大な緣心なんです。

◇ ◇ ◇

戀愛もその若さからの滋露ですから日本人は四十に近づくと『もう駄目ですわお婆さんですもの』と西洋人は『えゝこれからです、まだ季の子が二十歲ですから』と云ふ六十近い身で此の一語がほとばしります。

◇ ◇ ◇

私は悉く西洋がよいとは決して申しませんが、學ぶべき點の多くを知つてゐます、殊に夫婦關係に於いてそれは早く老ひて行かぬと云ふ點をも含んでそれは永續する戀愛性からではないでせうか。

◇ ◇ ◇

短い旅に出る時でも、細君に交はす二人の戲な接吻をごらんなさい、夫婦は共白髪になつてゐましても……。奥樣達よ私は貴方がたに許り要求が多うございました。再び申します奥樣達よよくお考へ下さい家庭を幸福にするのも冬にするのも貴方達の心の火の明滅ではありませんでせうか？

若い男女の自由交際
遊戲的な戀に陷らぬ樣に 或る程度まで監督者が要る
宮田修

男女の自由交際は勿論必要なことであるが青年時代の男女を自由に交際せしめることは考へものである、此の時代には兎角異性といふものに何となく惹つけられ易いもので然もまだ思慮分別が足りない爲め往々にして戀に落ち入り易いものである、もとより私は戀を惡いとは決して思つてゐない。眞の戀は非常に美しく、又結婚の前提としても、寧ろ望ましいものではあるが、一時の感情に支配されて

瞬間的の戀 は決して讃美すべきものでない。青春時代の若い心理狀態は恰も風船玉がフワリ／＼として相手方がどんな人間であるかを充分考へる餘裕もなく、只偶然近く接近した者に對して熱情を起し盲目的に引つけられて行くのである、其れは相手方を充分理解しての戀ではなく單に偶發的のものに過ぎないかゝる戀は時日が經過するにつれて必ず失望する時が來るのである、これは

戀を遊戲的 に取扱つてみるものと言はなくてはならぬ。かうした感情にのみ捉はれた一時的、遊戲的の戀を徹贊の戀といふ事が出來樣か、故にかゝる戀に落ち入り易い時の自由交際には多くの危險が伴ふものであるから、今俄に解放することは出來ない、併し乍ら人間といふものを男女に依つて、人種的に差別することは其れは甚だしい不自然と言はなくてはならない。男子は女子の長所を取り女子は又男子の長所を得て互に其缺所を補ふことに因つて人間社會は一つの完全なものとなるのである。其れで若し男女交際といふものが男子は女子の優しい性情により、女子は男子の剛健な氣質に因つて、相補はんとする美しい自然の欲求に基く清いものであるならば、其れは決して拒否すべき筈のものでなく大に歡迎しなくてはならない、併し乍ら、多くの男女を見ると初めの程は互に

清い交際を ……と云ふて居るが、十中八九迄は戀に落ち入るのが通例である。とは言へ男女交際其ものは不必要でないばかりでなく斯くあるといふことが自然に基く要求であるから、何等かの方法に依つて交際せしめなくてはならない。其れはどうすればと言ふに父兄なり或は世智にたけた人があつて監督し相當の保護を加へ乍ら交際せしめるより他にない、餘りに男女の間を隔てると、

妙な惑情を 起させて却て危險なものであるから父兄は此に注意して成る可く交際の機會を多く與へなくてはならない。次ぎに女子が男子よりも早く性的に目醒めるのは生理的の關係にも因るが、一面社會環境の影響の大きなことも否定出來ない大きな事實である。例へばお節句は雛人形を祭りたり、又家庭で『ヤレそんな事をするとお嫁に行けない……』とか何とか小さい時から男の子供には言はない事を自然と早く性的の感情を抱かしめる樣に仕向けて居るがこれなどは非常に考へものであると思ふ

工夫百名生理
二名慘死、重傷者多數 長野縣隧道工事の椿事

長野縣上伊那郡赤穗村伊那電氣會社の大田切發電所の第三隧道請負人宇奈山の部下約百名が岩石掘鑿中二十二日午前九時頃俄然岩石土砂崩壞し全部生埋となつたので附近に作業中の工夫馳せ附け救ひ出したが內朝鮮人一名內地人一名無慘の即死を遂げ多數の重傷者を出したが山奧の事とて詳細不明である（東京電報）

東宮殿下 御婚儀
準備の協議

東宮殿下と良子女王殿下との御婚儀準備については公式に準備委員を任命せず他日牧野宮相から夫れ／＼口頭で命ぜられ儀式調度賜饗設備其他の部會を開き協議しつゝあり（東京電報）

攝政宮帝展に成らせらる

攝政宮殿下には二十二日珍田大夫扈從にて上野の帝展に成らせられた（東京電報）

兩殿下の御高德
新戰術を巧みに利用した 富士裾野の攻防演習
步兵第三十九旅團長 林田少將談

富士裾野に於ける攻防演習見學の爲め東上中であつた林田旅團長は二十一日朝歸任したが往訪の記者に語る（平壤）今回富士裾野に於て實施された攻防演習はあらゆる新しい武器を用ゐ新戰術を巧に利用したもので演習の範圍も極めて擴大なものであつた騎兵を除く外全國の步砲工の各聯隊長は何れも十一日夕方までに御殿場北方板妻廠舍に集合した但し目下浦鹽に派遣の聯隊長と滿期の聯隊長は參加しなかつた。

攻防演習實施前に準備として實彈を以て各種の破壞作業が行はれた即ち野戰砲や十珊の加農十五珊の榴彈砲或は二十四珊の重砲を以てベトン工事を破壞したり鐵條網或は機關銃陣地或は掩蓋等を破壞したが工事頗る頑丈であつたにも拘はらず實事破壞され其の光景の壯烈悽慘な狀況は坐ろに歐洲戰を忍ばせて餘りあつた、十四日の午後から始めて演習部隊が演習する狀況となつた、防禦軍は佐倉聯隊の一大隊半、攻擊軍は近衞步兵各聯隊より選拔の部隊甲府聯隊の一部及び步兵學校教導聯隊の一部から成る二大隊半の實力で十五日午前十一時から防者の鐵條網地帶を攻擊する事となつた主抵抗陣地帶の攻擊を準備したのは十六日で十七日には午前九時から本陣地を攻擊し逐次防禦の陣地を蠶食し主抵抗陣地帶を突破して愈々戰果の擴張を見やうとする際で演習は終了した。一週間同地に滯在したが其の間一夜はら／＼と時雨を催したのみで常に天氣晴朗眞正面の碧空に神々しき富士山を仰いだ、演習のやり方はあらゆる新戰術を利用し防者の如きは三帶に更に三つも四つもの各陣地帶があり其主抵抗陣地帶と豫備陣地帶の中間には斜交陣地帶が堅固に構成され、ありとあらゆる智能を絞つて作り上げられてあつた、攻者は砲兵の曉射擊に亞いで其のあとから步兵が猛進し豫め砲兵の力で切斷してあつた鐵條網の切り殘りを切斷して始末するなど宛ら實戰其の儘であつた爆擊機射擊で敵の目潰しをしたり五臺のタンクに步兵砲機關銃を載せて攻擊したり如何にも痛快を極めたものでは有れど攝政宮殿下に於かせられては十五日懷戰陣地帶攻擊の際から親しく御覽になり十六日には砲兵の射擊を御見學あらせられたが其れを一日我々各團隊長にも拜謁を仰付けられた、普通將校同樣武裝して而も御元氣に御快活に右往左往せられ御熱心に御見學あらせられた、秩父宮殿下には最初より終了まで見習士官として御見學あり、兵卒同樣の木綿の手套をはめ兵隊靴を召して至つて御元氣の御英姿を拜しまゐらせた攝政宮殿下と秩父宮殿下の御睦じい御樣子は、他から拜しまゐらすも涙ぐましい程で常に能く御揃ひ御話しあらせらるゝを拜しまゐらせたが秩父宮殿下には常に寫眞器を御携行あり絶えず御撮影遊ばされてゐたが其寫眞の御技術も專門家も舌を捲く程であると御事であつた、御二方おん揃ひ至つて御元氣にあらせらるゝは國家の爲め洵に慶ぶべき事で我々日本の臣民は何れも感涙に咽んだ次第である

菊の季節來る
白菊は目出度き色のシンボル 活けるにも氣品正しく
池の坊の奥義を極めた或る夫人から數年前聞いた話を思ひ出して菊の活け方を申上げる（矢儒生）

◇ 菊は四君子の花の一つで其氣品のあるのを愛玩する。寒さに向つて霜にも撓はず、凛として咲く菊の色さは、日本人の最も悦ぶところであらう。菊は同じ開くにしても夏の初めから寒くなる迄あるが、最も美い時は秋で、十月下旬から十一月中旬でこの間を菊の季節とする

◇ 菊にもいろ／＼あるが、總じて香りが高く、浮世離れした隱逸の崇高さは昔から人の悦ぶところである。殊に皇室の御紋章であるから、同じ活けるにしても濫りに挿さず、菊に重きを置いて、何處迄も菊本位に活けたいものである

◇ 蕪村の句に『白菊や斯かる目出度き色はなくて』と云つてゐる通り白菊は目出度の色の表徴である。同じ菊を活けるにしても白菊を最も尊する『黃菊白菊其の外の名は無くもがな』と昔の句にもあるが、白を此の上もない上品な色として、次に黃、次に赤、紫と云つた順にしてある。併し黃菊は夜分客を招待する時には活けないやうにする。何も忌むのではないが、白と黃と紛らはしいからである

◇ 前にも云ふ通り、菊は強い花であるから、活けるなら菊本位として成る可く根じめなどには用ゐたくない又滅茶／＼に活けないやうに十分氣品を保つた美しい姿勢に活けねばならぬ。大輪の花なら、五本、七本、九本と花を算へて活け、中輪なら花を一々數へる譯にはゆかないから段に活けるやうにする。是で幾らか體裁になる。又小菊は小菊許り活ける事があるが、總じて是は根じめに用ゐる場合が多いやうである。又草の體に手入れもせず水盤などに活ける事もある。大輪の眞直ぐのが眞の花としたら少し曲んで惡美なのが行の體となる。器で云つても竹筒を眞とし、瀨戶物などを行とし、臥々した水盤などを草の體としてある

◇ 近頃も到る處年々菊が多くなつて誠に悦ばしい。天長祝日には、是非菊を活けて、目出度き色に對し、皇室の御繁昌をお祈りしたいものである。出來るだけ菊本位とし、止むを得ぬ場合には小さいのは松か竹の根じめにするより仕方がない。松竹梅の代りに松竹菊と活ける事もあるが大層上品である。

◇ 凡そ菊程季節の長い花はなく、又床しい花もない。恐らく秋の花の中では菊に優る花はあるまい。十一月の活花には菊を第一とし、黃櫨、龍膽、紅葉、唐萩、落霜紅、梅擬、芒、鳥頭、下野、冬牡丹、若花、水木、萬年青、冬櫻、山茶花、殘菊などがある

◇ 菊の水揚は普通素人は切口を燒くのみに止めて置くやうであるが、長く何日までも活々として活けて置くには切口を一寸位燒いて、次いで水をかけ、次いで花だけ出して、とつぷり水に一時間程つけ置く。愈活ける時に燒いた個所を切つて軸を三つ四つに裂き、それに稀鹽酸を入れて、直ぐ深い水に活けるのである、斯くすれば緣よりも却つて長く保つ事が出來る。

妙齡の朝鮮美人が 凌辱されたと知事に訴ふ
實は遂げられぬ戀の取持の依頼で 平北知事苦笑して匙を投ぐ

飯尾平北知事が管內巡視した際某山間僻地で一人の鮮婦人が刺を通じたそれは內地語は一言も話せぬ女だが何處で習いたか知事が朝鮮語に堪能なのをよく知つてゐた、全く知事は鮮語は何時の間に稽古したか流暢なものである。『御用件は？』知事閣下は得意な鮮語を勇敢に發した『別室で』と婦人は悄然とする、何は兎もあれ此婦人は未だら若い二十歲前後の美人だ、閣下は何と考へられたか兎に角四十幾歲の知事閣下と此の怪美人は別室に對座した。斯う書き出すと讀者は定めしお安すく無い傚に邪推するが決してそんな不埒な事實ではない、事の次第を搔摘んで話すと、艷消も甚しい、國境警備の某內地人巡査に凌辱されたから何とか其の片を付けて貰いたいとの苦情である、結局煎じ詰めた處先方さへ愛して吳れるなら訴もせない寧ろ圓滿家庭を作ると云ふのである 然らばと知事閣下は洒落な微笑ひをしてから然るべく吞み込んで內々詮索して見ると凌辱とは眞赤な僞りで實は此の怪美人が該巡査に戀したが思ひが叶はぬ處から斯うした揑造を持込んだものと解つた折角出張の神樣を氣取つた知事閣下も斯ふと判明したので『モ少しほらしい處がある女ならね……』と匙を投げた、とは事實で國境ならでは味はれぬ圖だ（新義州）

三坂校運動會
觀衆四千を超ゆ

府內三坂小學校では二十二日午前九時より同校々庭に於て秋季の運動會が開かれた何分府內小學校中最終の運動會でしかも天候快晴の日曜日の事とて保護者來賓の外府內各小學兒童の來會するもの多く入場者四千を算した、定刻九時野校長の開會の辭についで全校兒童の準備運動があり夫れよりプログラムの順序により競爭、徒競爭、バスケットボールなど運動競技が次々に進み正午一時間の休憩をなしただけで午後四時まで四十九番を演ぜられた、中でも當日の呼び物だけに一入觀客の興を引き終始非常な盛會裡に四時過ぎ散會したがいよ／＼之にて府內小學校の運動會は全く終了した

打身の妙藥
竹の皮の黑燒

轉んだり石につまづいたりして筋を違へたり打ち身になつた時は次の療法を施つておくとぢきなほります、竹の皮をきれいに洗つて小さく挾み鋏に入れて蒸し燒きにします、蒸し燒きですから水は一滴も入れません眞つ黒に燒けたら新聞紙の上に取り出しよく揉んで粉にして篩にかけて飯糊とまぜ合せよく煉ります分量は飯糊二、黑燒一の割合にします、これを日本紙にのべ痛みの場所へはりつけるのです飯糊のぬらぬらははるとすぐ紙がパリ／＼乾きますから少々痛くてもはがして度々貼りかへます痛みが取れて[illegible]どんなに貼つても自然にはがれて來ますそれはよくなつた證據です。

走馬燈

北米ヂヨウヂヤ州サンバンナ市のセルマハレル孃は芳紀十七歲だが今度辯護士試驗に合格して直に開業した若い美人が秋波を送つての辯護に法官連の當てられる事夥しい。

◇ 英國で知名のジエームス、レイ氏とレヴエンソン、ガワー女史と云ふ双生兒は極めて壯健に八十四回の誕生日を迎へたので先日倫敦で盛大な祝賀會を催した。

◇ 紐育の病院で死んだ或る富豪の死亡廣告が當地方新聞に揭載されると『私が當然彼の財産を繼續すべき未亡人である』といふ百八人以上の婦人が現れた。

伊藤氏に紀念品贈呈
釀金募集

總督府秘書官から內務事務官兼參事官に轉任せる伊藤武彥氏に對し記念品を贈呈すべく荻原彥三、安武直夫、菊山嘉男、松村松盛、守屋榮夫氏等が發起となつて醵金募集中であるが醵金は五圓、三圓、二圓、一圓、五十錢とし十一月末日までに本府會計課菊山氏宛に送附されたしと

毛絲編物講習會

子供洋服の流行に伴ひ殊に昨今向寒の折とてジヤケツ、セーターなどの毛絲編物類が下層或は上層に用ひらるゝ向きが非常に多くなつたので櫻井校母姉會役員間には時節柄之れに鑑み、今回大連から斯道の人長谷川女史を聘し同會主催の下に二十四日から櫻井校に於て其の講習會を開催することになつた、講習種類はジヤケツ、ヅボン下、ヅボン、手袋、靴下、肩掛、セーター、オーバー其の他毛絲編物の一切をなす筈にて會費二圓、開催期間は二十四日から一日置きに十四回、希望者は櫻井校母姉會宛申し込まれたしと

人力車檢査

本町署では二十三日より秋季人力車の檢査を署內で實施して居るが內地人側は二十五日迄鮮人側は二十六日より二十八日迄であると

妾庶子の扶助料を請求し [illegible]關係不存在の反訴

[illegible]

食客の中年女縊死す

[illegible]

新柄着荷

店內模樣がへのため休業いたし居り候處二十五日より平日通り營業いたし候間何卒相變らず御用命の程御願上げ候

京城本町 ちゝぶや

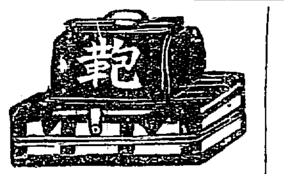
電話本局八九〇番・振替三〇二番

艶かに薫る黑髮は植物性

煉香油 金鶴ポマード

金鶴香油

金鶴化粧品 都の花石鹸 本舖 野村外吉商店



製造販賣

京釜線大田 朝鮮皮具製造合資會社 長電話二六〇番 振替京城九八七〇番

卸小賣

謹告

小生儀改築工事中の爲め休業中の處來る三十日より日本館部を以て開業致候間不相變御眷顧の程伏て奉願上候 敬具

平壤 柳屋旅館 中野方

石鹸界のレコード 高級化粧用

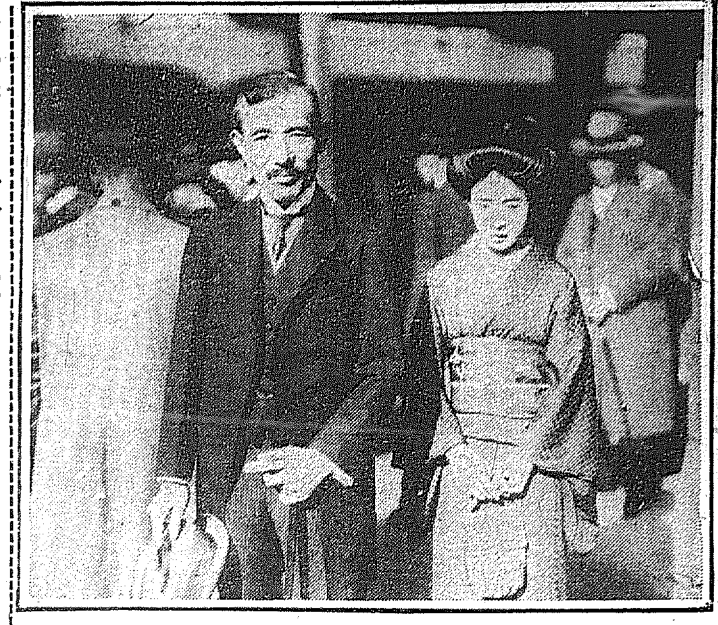
使ふほど肌を…

レコー

缺かされぬ― 運動の秋に 思索の秋に

おいしい御菓子 サクマ式ドロップス

東京 佐久間製菓株式會社



國亡びて家を失つた 浦鹽避難民入港す
極度の心勞と飢とに甚しく疲れて
税關入口を登るにも氣息奄々の有様
無政府狀態の浦鹽

二十二日午後六時半元山入港の龍登丸から突如として老若男女三百六十七人と云ふ多數の避難露國人が上陸した。赤軍の破壊に依り通信機關全く杜絶して驛舍に水の出ぬ來事であつたので當地官憲も少からず面食はされた様であつたが而かも突嗟の間に諸般の準備を整へ警察は勿論、石原府尹、宮崎税關長其他係員は時を移さず新税關桟橋に驅け付け之等憐むべき漂浪の民を迎へて何くれと親切に面倒を見世話を焼いて居た。

三百六十幾名は何れも日本に好意を寄せて居た者のみで其大部分は白軍旗下の軍人で其他税關官吏あり旅客あり官吏あり或は我軍に雇はれて勤務しつゝありし者あり何れも浦鹽に於ける智識階級、若しくは有産階級に屬する者の由であるが國亡び住むべき家を失うての今は哀れ一介の漂浪者で一等二等の船客となつたのは僅に十名に足らず其他は悉く三等船客として漸く辿り着いた程窮乏してゐるのである、一行何れも極度の疲勞と飢とに甚だしく疲れて居るのと時節の都合上荷物の檢査は翌朝に延ばし警察の監視で市内十餘軒の宿屋に一應分宿せしめたが、宿料に困らせた宿料一圓五十錢也が前途の旅費に影響すると雖も早くも再び船に引返す者が多いので急にパン屋を臨時税關構内にならしめて空腹を凌がしめ船内に一泊せしむる等の便宜を計つたが之れに依つて見ても如何に彼等が困窮して居るかゞ察しられる年老し夫婦の飢と疲勞とのため、税關入口の階段を上るにも相擁し相扶けて氣息奄々たる或は嶮々として遂き蹌ひに沈む親の心も知らずいたいけな嬌子の服飾の警官の提燈を慕しがりて嬉々として戯るゝ、或は又父さすがに從ひ去り飢てや餓々作ひ來し愛犬の頭を撫でて目に涙を湛ゆる若き女など何れも見る人をして一掬同情の涙を灑ぜらしめた物悲しき情景

市に亘つての同盟罷工が行はれ放火に依る數年來に無い大火があつた由で物情騒然たるものがある、浦鹽碇泊中の船と言ふ船には一杯露國避難者が乘り込んで居て何時でも出港出來る様用意して成行を觀つて居る様である、尚ほ問題のヂトリックス將軍の所在に付いては種々の説があるけれども其の官邸を引き拂ひ二十日の日は驛構内停車の客車内に潜んで居たのは事實らしいけれども其後の事に就ては少しも判らない』（元山）

據であつた。一行は二十三日早朝荷物の檢査を受け午前十時七分元山發列車に依つて一先づ咸興方面に赴く筈で船を共にして浦鹽から避難した内地人某氏は

『我々は同じ避難と言つても母國を有し歸るべき家を持つて居るが彼等露國人は己が生れた其の國に膝を容るべき寸尺の地も無く難を他國に避けるのであるから其の感慨は定めし一層悲痛のものがあるべく眞に同情に堪へません』

と暗然として語つて居た。一行を乘せて來た龍登丸船長の談に依れば

『一行は何れも浦鹽に於ける智識階級者許りで中には帝政時代の將官の如き其他立派な身分の者が多いが夫れが運命とは言ひながら粗末な三等船客として不自由を忍びつゝ難を他國に避けざるべからざる境遇になつたのは眞に氣の毒に堪へない。本船は二十日に浦鹽を出帆したがモウ既に赤軍の魔手が延びて全くの無政府狀態に陷つて了つて居た。十九日には全

避難民輸送
驛長に交渉す

浦鹽避難民輸送に就ては二十三日一番列車にて全部出發せしむる豫定なりしが元山驛よりは二番列車と二回に區分せざれば輸送不能なりとのことなれば午前十時七分及び十一時元山發の兩列車の豫定なるも出來得るならば成るべく一列車に出發せしむべく警察官憲は元山驛長と交渉中にて避難民に對し關係官憲は目下便宜供與中（元山電報）

東宮御成婚の準備委員決定す
關屋次官を初め十氏に 牧野宮相から口頭で

東宮御成婚準備については公式に發表を行はせず牧野宮相から夫れく口頭で命ぜられ儀式調度會場設備其他着々進行して居るが委員は關屋次官大谷官務白根總務各課長井上式部長官西園寺同次長伊藤式部官小原內匠頭上野大膳頭珍田大夫東久世杉三好戸田各事務官其他で別に委員長は置かぬと（東京電報）

原少佐に同情集まる
軍法會議の結果が徹底しない

原少佐に對する軍法會議の內容が判然しない……

原氏郷里へ歸る
夫人死體捜索に朝鮮へ

元歩兵少佐原氏は先に一氏は豫て浮さんは一般の同情者だと感激して居る模様からの喜びの言葉やら千代子夫人の計に對する弔詞やらを交々寄せられて生れ故郷に歸つた廿日は亡妻の初七日を營むで二十三日は千代子夫人の死體を捜索に朝鮮に向ふ事になつた（熊本電報）

（奉天電報）事件は當然何等かの運命に落着すべしと觀測して居る向も原少佐に對しては犧牲者なりとて深甚の同情が集まつて居る問題の日野大佐は同期の中に入るべき地位となつたが當人は老父の病氣見舞と稱して居る

道廳の疑獄事件
公判開かる

京畿道廳の疑獄事件として世間の注目を惹いた朝鮮總督府道技手河口五十次（三八）同道屬藤田義彥（三五）に係る官金横領事件の第一公判は京城地方法院第八號法廷にて野村裁判長萩原判事祭良井判事の係で午前十時から開廷される

卒業生の斡旋
で生徒側の運動は中止す

京城工業學校の盟休から引續いて起つた高等工業學校の事件に就て更に教授談

『生徒側の設備完成校長排斥、學令改正に依る卒業後の資格に關する運動は一時火の手が中々盛であつたが卒業生等の斡旋で生徒側の運動は此際中止して卒業生が其の意志のある所を諒として學校當局と協議する事とし學校側では二十三日父兄會を開く事にして居たがそれも取止めて一段落を告げた學校當局は生徒の希望は尤であり殊に學令改正に依る將來の生徒の卒業資格に就ては本校單獨で定むる事も出來ず他の學校とも相談して見る一定する筈であると

滿鐵圖書館に婦人室
食事も出來る

龍山滿鐵圖書館は兼ねて增築中であつたが此程落成を告げたが新館階上には婦人室、休憩室、目録室、を設

『さようなら』
柴田新任三重縣知事 夫人と一緒にお立ち

二十三日の朝十時の特急で柴田新三重縣知事が家族同伴赴任の途に就いた、南大門驛頭は見送り人で大賑ひ恐らくその人數の多かつたこと有ゆる階級の人を網羅して居たことに於て是までの見送りの中でのレコードであらう、殊に教育關係者の多かつたことによつて猶明に『前學務局長』の勝寳といふことが感得された、この日柴田氏は黑のモーニングに縞のズボンといふ瀟洒たる風采で見送りの人々に如才なく愛嬌を振り撒いて居た、一方では伊代子夫人が内外の貴婦人に取り圍まれて鄭寧に訣別の挨拶を交して居る遂る人も遂らるゝ人も皆名殘は永劫に盡きぬと云つた態持である顧みれば柴田氏が南大門驛頭に爆彈の洗禮を受けてから早くも三年けふは又興ひ中多き朝鮮を去る爲めに同じ驛頭に起つ氏の感懷や果して奈何、三重縣知事の椅子は氏に取つて左遷榮轉とは云へぬかも知れぬが然し在鮮三年の間に朝鮮教政の爲に盡力し殘存なる幾多の施設を遺して去る又男子の本懷と云ふべきであらう、列車は定刻十時靜かに揺るぎ出して南へ去つた

平澤附近の大平原で 一大會戰行はれん
秋季機動演習始まる

秋季機動演習に參加する龍山第七十八聯隊は既報の如く二十二日早朝兵營出發、野外演習を開始しつゝ漢江を渡河し同夜始興郡安養里にある有力なる敵を中心に攻撃を行ひ三十日終了し茲に於て第八十聯隊と遭遇し第四十旅團、東西に分れ、……

（平壤電報）……

柴田、時永兩氏送別會

乏しきを以て重任に就き大過なきを得たるは
偏に官民諸君の後援による

京城ホテル大食堂に於て二十二日午後五時朝鮮ホテル大食堂に於て京城府會等の發起になる官民二百五十餘名一同會し柴田、時永兩氏の送別會を催し……

落伍飛行機
無事群山へ

金剛號……

町田翁銅像
除幕式

獵友天狗會
平康附近

目眩しい程迅速さを見せた 午後の通信競技
御愛嬌を添へた來賓競技

道場開き
擊劍大會

運動界

東京オリンピック 豫選大會
二十九日擧行

朝鮮體育協會は日本體育協會との打合せを完了したので來る二十九日訓練院に於て全鮮秋季陸上大會を兼ねて東洋オリンピックの豫選會を開催することに確定した。申込締切は二十二日迄でその申込二百五十に達し地方は大田中學、海州、平壤、仁川等もあり、協會にては二十三日準備委員會を京城倶樂部に於て開催したが協會の用件は午前中に本局の三四六番へとのことである。

野球戰跡
二流

殖銀四アルファ滿鐵機關車二滿鐵機關庫對殖銀の試合は午前十時十五分から龍中グラウンドに於て……

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
鮮銀									
青年會									

記者團九對朝鮮郵船八

短艇競漕

第一回　外語＝帝大
第二回　早稻田＝高師
第三回　早稻田＝外語

（東京電報）

第三回 品揃
最新珍柄豐富
誓文御賣出用向
京染呉服西陣織物
破格特賣
京都市四條烏丸
大外市京店

吉備舞樂演奏
近々公會堂で

旭會演奏會
公會堂の

岡山縣人會

體質改造劑
精力素
のめば丈夫になるクスリ
發賣元 東京芝公園 國民體力改造同志會
（一日一錢に當る）全國各藥店にあり

井上六段入城

映寫幕

大正館

演藝案內

黃金館
大正館
喜樂館
浪花館
京龍座
帝國館

不動産競賣公告

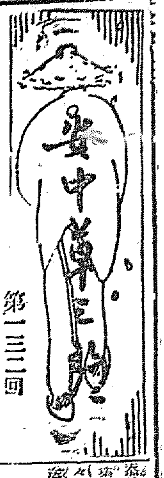
株式名義書換停止公告
東亞煙草株式會社

消化と毒けし 仁丹

男女 毛深き方へ

債券相場 日本勸業銀行構內 勸業債券月報社

京日案內
恩給　觀相　獵犬　古本　毛皮　貸家　店員　電話　外務　女中　女中　募集



第一三二回 猫遊軒伯知講演

忝い有難い

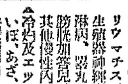
長「旦那樣色々お話しをしたい事もあるですが、同伴の者が先越しを待つて居る約束でございますから私アこれでお暇を致します」と草主從を押いて繼ぎ行きます、後姿を見送つて居りました草三郎はドッカリ座敷の上に坐つて 草「ヤレ〳〵情ない事だ、私の娘を育てゝ呉れた恩人のある紅粉屋、可哀なる不幸に零落して居ると聞いては棄てゝは置かれぬ、一つには娘の身受けをいたし紅粉屋の店を出させて遣りたいが、そんな金子は今の身分では出來やう筈もなし、情ない身の上ぢや」と其事ばかり案じて今では子供が來ても寄せ付へもせず、親切な草三は珍しい物があるとお伴に持たせて寄越しますがいますな」兎や角と慰めて草三は我家へ歸り、彼方此方と躊躇つて其月の二十日の朝まだ夜が明けるか明けない內に門口をトン〳〵叩き 草「旦那えお目が覺めましたか」 牛「誰だえ」 草「ハイ草三で……」 牛「アゝ大層早く來たな」 草「ちよいと戸を開けなすつて下さいまし」 牛「今直ぐ明けるから」と寢衣の儘起出で戸を開けると草三は、嬉しさうな顏附をして入つて參り 草「エゝお早うこぜえんすな」 牛「大分早いの、まだ夜明けには餘程間もあらうが……」 草「旦那え金子が出來ました、サア檢ため下さい」と百兩包を三個ズシンと牛三郎の前へ突出しました、牛「エッ三百兩」餘り嬉しさに牛三郎は夢ではないかと身體を抓つて居る樣子、草

牛三郎は蹄も付けず讀み切つて居ります、丁度八月十五日の夜の事でございますが、草三は御酒を仕舞ひ處子や芋串などを持つて參り 草「エゝ旦那え」 牛「オヤ草三か」 草「エゝ大層お顏の色が惡うございますな、醫者を呼びませうか」 牛「何うもお前には色々苦勞を掛けて濟まん」 草「何の貴方田舎の物を上げる位の事は當然の事で、何か御心配なことがあるなら御遠慮なくおつしやつて下さいまし」 牛「實は斯々云々」と打明けて話しをすると草三は吃驚して 草「ヘエー貴方がお捨てなすつたお子樣が憂ひ親の爲めに女郎になつて居ると仰有るのでございますか、憫れえなア、イヤこれも浮世だ、時に旦那樣一體お幾らあれば宜いのでございます」 牛「確とした事は分らんが、身受の金子が二百兩、紅粉屋の店を出させるには少くとも百と二百の金子は要るだらうが、今の身の上では何うも致し方がない、アゝ何や彼や思ひ出すと浮世は厭になつて」 草三は暫時首を捻つて居りましたが 草「宜うがす、お引受けしました、金子は何とか都合いたしますからタロくなさ

「旦那え貴方が世話になつたお方へ御恩返し、一つは只た一粒種のお孃樣を苦界から救ひ出したいと云ふ御心を聞き捨てならぬ大切な金子、有難いに俺ア十幾年の間此の安中宿で博奕渡世をして居りますが、曾て人に不義理した事のねえお蔭で彼方此方と駈け歩いて漸く三百兩の金子を驟へて來ました、サア旦那樣一寸も早く江戸へお出でなすつてお孃さんのお身受けをなさいまし」左すれど貴方

京城明治町二ノ七五 (電二六三三) 森内小兒科醫院 醫學士 森 定吉

樣が生みの御娘御に死水を取つて貰へる道理、明日とも言はず今日の內にもお立ちなさいまし、其お立ち迄には假令干物でも噛付きで盜みでもつ御飯を食べてお出でなさいまし、せア投擲までお送り申しませうから」 牛「忝い、有難い、何とも御禮の云ひやうがない、主從の縁を結んだとは云ひながら目を掛けたは僅三年許り、然るに肉身も及ばぬ厚い世話、殊に三百兩と云ふ大金を融通めして呉れた其の辛苦は容易ならん事、添けない有難い、幸ひに此金子で紅粉屋の家が立派に立ちさへすれば月々五兩なり三兩なり濟崩しにお前に返ることに爲やう」



心配生へ現世に君の樣な者があるから迷信は絶えないのだ 蛇が死ぬと雨が降るなどは蛇蝎位で雨が降るなら旱乞ひの時には蛇蝎を持ち出したらよいイヤ雨が降る理屈は其の蛇が出て來ないのは今年は黄金町に競蝎がなかつたからでせう(水男)▲野球狂生に告ぐ龍山以外の中等學校少年野球に出場者あるとの事だが根底なき言は慎まれたい若し疑ひあらば紙上を借らずに堂々と當局に云ひ給へ(會計生)▲腸を病つて困つてゐますが素人療法か何かで早く癒る方法はないでせうか(困却生)▲貞洞部員會加盟店で本町三四丁目にて醤油、味噌、化粧品を販賣する店なきや(櫻井町お尋生)▲去る十五日醫學校コートで行はれた醫學校對フレンド十一日の『爆撃』に醫學校の應援を批難してゐるが當日醫學校生徒とフレンド倶樂部の應援に來てゐた龍中生徒との態度に就て何れが惡性的かは識る人ぞ知る、餘り利己的の投書は却て畫蛇の譏を演じますよ(有識階級)

關釜連絡船

山發午前・午後 六、八、四〇 三〇分

廿四日	朝、景福丸	夕、高麗丸
廿五日	朝、對馬丸	夕、新羅丸
廿六日	朝、景福丸	夕、高麗丸

將棋新手合(二)

於京城明治町小林勝右衛門氏宅 北友會主催爾呂木七段歡迎會

飛香落 △七段 爾呂木光治(東京) ▲ 馬場 秀藏(京城)

(圖は前號指了迄の局面)

持駒 ▲馬場氏 歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂		金				桂	香
		王	銀			金	角	
	歩	歩	歩		銀		歩	歩
歩				歩	歩	歩		
歩		歩						
	歩		歩	歩	歩	歩	歩	
	角	玉		金	銀			飛
香	桂	銀	金				桂	香

△今 以下同號 續き▽

△三五歩▲四六歩△五三銀▲四七銀△六四銀▲五六歩(ハ)△七四歩▲六八銀▲七五歩▲同歩△同銀▲七七銀△七六歩▲六六銀▲六四銀△六八金 スク△五二金▲二一歩(ニ)△五三金▲二六歩(以下次號)

爾呂木七段評

▲(ハ)五六歩突き末に至りて敵を攻撃する事不可なれば寧く五六銀と上りて指す處なり

▲(ニ)一二歩打ち此場合惡し二六歩三三角二五歩と指す處なり

物理療法

エッデカーレント何々やラヂオレーヤの類に有らず

京城日報社代理部に於て一般に施術す 電本六〇〇九棚內廿四

適應症

◇神經痛……るいれき、腫脹、わきが、肋膜炎、肉腫、關節炎、骨膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等

◇「KS式デアテルミー」「ファラヂザチオン」其他の療法……神經痛リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷淋病、睾丸炎、關節炎、膀小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し

◇冷灼及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去禿頭病の毛生頑固な皮膚病等

過酸化水素應用……化學的美膚料

色白くなる

ハーター過酸化石鹸

入浴化粧用……品質第一

發賣元 東京室町 ?品製造株式會社

大阪道修町 代理店 武田長兵衛商店

各地化粧品店にあり

氣の付かぬ

慢性腸胃加答兒

ドコも病氣でないのに………
ナゼこんなに痩せるだらう?
顏色もメッキリ蒼白なつた、
身體が倦怠て仕方がない……

デハお聽き致します………

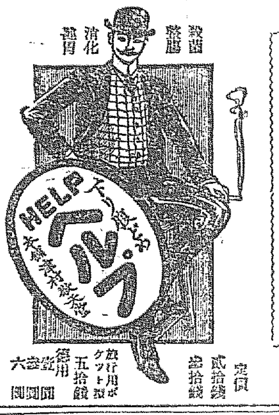
常習下痢はないか?
食後腹痛はないか?
腹瓦斯の癖はないか?
裏急後重の氣持はせぬか?

少しでもあれば
慢性腸胃加答兒です

柏村博士創製
腸胃加答兒專門藥

ヘルプを服用で治せ

ヘルプ主効
■下痢腹痛■吐瀉■溢腹
■腸瓦斯を止め■腸加答兒
■胃加答兒を治す
(食過、食傷、時候あたり、水あたり、寢冷、冷腹、消化不良等より起る)



定價 貳拾錢 參拾錢 旅行用ポケット型 五拾錢 徳用 六拾錢 壹圓

ヘルプ消熱散 本舖 東京市日本橋區本銀町 津村敬天堂

▽ヘルプは全國有名の藥店に販賣す

倉庫滯貨處分

毛布の大見切

破天荒の處分賣(總數三萬組限り賣切れ中止す)

品名	等級	價格
特大判一枚物 輸出毛布	甲	一圓二十錢
	特	一圓六十錢
大判三枚つゞき 鼠毛布	甲	一圓八十錢
	特	二圓二十錢
大判三枚つゞき 茶毛布	甲	二圓五十錢
	特	三圓五十錢
大判三枚つゞき 白毛布	甲	四圓三十錢
	特	五圓八十錢
大判三枚つゞき 赤毛布	甲	[illegible]
	特	[illegible]
大判三枚つゞき ラクダ毛布	乙	[illegible]
	甲	[illegible]
	本毛	[illegible]
大判三枚つゞき 羊本毛鼠毛布	甲	[illegible]
	特	[illegible]
大判三枚つゞき 羊本毛白毛布	甲	[illegible]
	特	[illegible]

本品は三菱住友東綿明治移付の各倉庫滯貨處分になりし品を一手に引受け滅茶苦茶安の勞金處分品質は一々精査點檢せし物一枚キズ物や古物でなく原毛を巧に製織したる色納一點の申分なき流行品にて安價なる中毛製品と雖も永久の使用に耐ゆる上等品也て絶對の責任を負ひて保證す於て市價の半値也此際使用して賣す何時でも返金取替自由 滿足の出來ぬ方は

東京市日本橋區 毛織物 本石町一丁目十 問屋 ㊂ 關谷商店 電長本局二三三四・振替東京四四一三

男性的な

福助足袋

急げ健康へ

一路眞直に!!

……かゝる人は……
貧血、衰弱、肺病、肋膜、頭痛、胃病、氣管支炎、脚氣、健忘症、腎臟病、心臟病、腦病、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、老人、病後、虚弱

四日分	五十錢
九日分	一圓
廿日分	二圓
卅一日分	三圓

創製以來好評嘖々、殊に日本人の體質に適して神秘的效驗著しき

代表的ねりやく

滋養藥王 大木五臓圓

本舖・東京大阪・大木合名會社

赤玉ポートワイン

……君が かゞやく笑ひこそ
あした ゆふべの 赤玉の 葡
萄の美酒の さかづきよ……

288

淋病は内服藥だけでは決して治らぬ

内服藥はうみといたみは止めるが淋菌を殺さない(淋菌は洗滌又は坐藥でのみ殺される)から内服藥のみによつてゐると急性は必らず慢性となり慢性は益々重症となつて內攻するに至る、確固たる事チヱコール說明書(淋病梅毒かんそ根治法)を送呈す見られよ、新聞名記入の事

チヱコール淋疾内服用(イ)	十日分	二、五〇
チヱコール子宮病消渇內服用(ロ)	十日分	二、五〇
チヱコール洗滌藥(ハ)	百五十瓦	一、〇〇
チヱコール尿道坐藥急性用(ニ)	十五粒	〇、五〇
チヱコール尿道坐藥慢性用(ホ)	廿五粒	一、〇〇
チヱコール錠(婦人膣內挿入用)(ヘ)	十錠	〇、八〇
チヱコール洗滌器(ト)	一具	〇、五〇

▲急性淋はイ、ハ、ニ三藥で根治す、イ、ニでも根治するが少し遲い ▲慢性淋疾はイ、ハ、ホ三藥で根治する、三年の慢性淋を二週間で根治した例がある(詳しき事說明書にあり) ▲婦人の淋疾性內膜炎其他下腹部疼痛こしけ等はロ、ハ、ヘ(三藥で急速にきまる ▲內服藥は止痛止膿力强き藥劑に更に六%の洗度(全身の營養と新陳代謝を盛にし淋菌の營養不良を起す故慢性淋の根治には絶對に必要なり)を加へたもので弊店獨特のもの、これのみでもいたみとうみは直にとまり且慢性淋は其化する ▲洗滌藥(銀と色素の結合體にて効果無比)は素人でも絶對安全萬一にも危險なし、危險を生ぜしむる事は不可能なり ▲坐藥(銀と色素の結合)は小便時一分間に簡單秘密に使用出來る

發賣元 大阪市備後町 東京市芝新堀 (振阪四六〇五七)(振東五三六四六) 高木商店藥品部

全市藥店にあり(發賣元直送當分送料不用)特約店 本町三北島、本町二古城、本町一山岸

赤米混入と米價

鮮米改良上重視すべき問題

不二興業支配人　澤村九平氏談

朝鮮米に石、赤米、稗等の夾雑物混入せる爲めの損失を蒙りつゝあるは今更言ふまでもないが、其の内赤米混入に就ては損失最も多大なるに拘らず比較的重視せられないのは遺憾である、一等合格米に仕上げ得る品質のものが赤米の爲め二等又は三等合格米の格落となる、一等米と三等米との差額は普通石に三圓乃至五圓位である此の赤米除去に就ては當耕地の如きも種子の選出並に苗中の抜き取り等極力努力してゐるが何分小作人は赤米混入の損も、混入せざる利益も直接感ぜざるが爲め

値段に差異

がない爲め一のまゝ籾で賣却する時は値段に差異がない、若し小作人が籾一向赤米を擁はない、若し小作人が籾米として賣却するに至らば價格上し米質の改良上効果あらんも今日の状態では實行は六ケしい、此際の改良に就ては當局と所有者が協力一致して從來せば除外早く其の目的を達し得ることゝ思ふ、今一例を示せば忠淸南道に於ける當局の稗抜き勵行方法は實に徹底的にして本年は如何なる僻地も當局稗の影だに見ざる丈けに除去せられ其の効果著大であつた由當業者は賞讃に堪へぬ所である、其の概略は(一)郡守に本年以後は稗を殘す耕作地の所有者を明記すること(二)各の稗二本以上發見せば一斗落毎に過怠金として二十錢を徴收すること(三)甲面は乙の面を乙面は甲の面を調査すること(四)良成績の面へは郡廳より賞與を附與すること之に依つて耕作人は極力過怠金を免れ同時に良成績を擧げることに努め調査員は互に他面の成績不良を摘發せんとし熱心

精確に調査

せしめ好成績を得るものと思ふ、赤米は明治四十年頃までは朝鮮にも赤米はなかつたものでない、熊本縣から持込んだ赤米が失部や陸米に赤米の混入があつたのを見れば朝鮮の赤米を根絶することも出來得ることゝ思ふ

市況不振

不渡手形續出

日銀所有	一、六六〇、〇〇〇	▲一、〇〇〇
所在別		
内地現在	一、三二〇、〇〇〇	―
海外現在	三四〇、〇〇〇	▲一、〇〇〇

京城財界は逐日不況に陥り各銀行は貸出に對して益々警戒を加へつゝあるが本月上半期末組合銀行の貸出を見るに預金三百七十餘萬圓の減少に對し貸出は百二十七萬餘圓の増加で商況は何れ方面ありに殊に商業手形百餘萬圓の増加せるは多物仕入れ時節に於ける金融需要が加はつて來た結果と見るべきであらうが銀行に就て聞けば資金需要は極めて少く僅に資金の蓄積が動いてゐる、ソコデ地方に資金が動いてゐる、ソコデ銀行は資金需要は自然昨年の如きも昨年に比すると少ないとの事であるが市中に於ける一般の景氣は火になれば段々衰退すると見られて居るが、大體に於て以下の商店などは何れも掛賣り一方で金融を圖り有利な方法で殊に最近と共に一層悪化の度が加はるであらうと見られ、實際金融の疎通せぬ證據は手形の不渡と共に銀行取引停止處分の續出してゐる事で昨日迄は無數に上つて居る、此の不渡手形の不渡は近來續々發生を見て居る、但し銀行家の方面には今年が打續き入れよりも拂込が困難となるから商人は仕入れの態度であつて來年から打續き一層事業を縮小する方に向ふだらうと云ふ者もあるから今年の難關を切り拔けるのが肝要であらう

朝銀券膨脹

朝鮮銀行券の發行高は先月末九千四百八十萬圓に膨脹せしも今月初め以來次第に縮小し今月中旬は八千一百萬圓臺に保合しが二十一日に至り俸給の支拂・月末決濟資金の需要等にて膨脹し二十一日は八千千百六十七萬圓と前月に比し二百二十九萬圓の膨脹を示せり

朝鮮銀行券	（二十一日）
發行高	八一、四八七、六三五
正貨準備	三一、四〇五、二三一
保外發行	三、〇八二、四一三

正貨在高

大藏省發表＝十月十四日現在の正貨總額は十八億四千萬圓で九月三十日現在に比較すれば百萬圓の減少である今所有別に就き九月末現在に比較して表に示すと左の通りである(單位千圓)

	十月十四日現在	九月卅日現在比較増△減▲
正貨總額	一、八四〇、〇〇〇	▲一、〇〇〇
所有別		
政府所有	一八〇、〇〇〇	―

横濱生絲相場

二十一日　買氣衰へず益々氣込よき方なり各銘共總出の姿十萬斤位の手合出來すべき模様なり信州、武州格二、一七〇圓

京取市場受渡高

廿三日　京取市場に於ける受渡高は一千百六十枚一萬七千六百七十圓にして前週に比し枚數八百三十枚金額六千三百三十圓を減少した

銘柄	株數	金額
京取	一〇	五、二〇〇圓

支那石鹸工業の現状及將來

支那各地に於ける石鹸工業狀況を観察歸來せる某實業家談次の通りである

近來支那に於ける石鹸類の需要著しく増加せるに伴ひ同類製品の製造業にして自給品の増加・輸入減少の傾向を生ずるに至つたが上海に於ける支那人經營の小工場は卅五箇所の多きに上り殆ど小規模石鹸製造工場として悉くは樂城、中華、順興、五洲、國產等の大なる者にして石鹸製造工場としては南洋、新職鮮茂、興業、廣生等の著名なる者がある、支那の石鹸工場は當地製造業を開始し秋より冬にかけて全盛期に入り非常に製造を顧客に行ひ新規工場に於て昨今の不景氣に經營困難に陥つて居る、上海に於ける石鹸市況は透明石鹸(黄色又は濃茶色)一時支那人間に最も愛好されたが最近に至り機械石鹸の需要急に増加した爲め其の需要は減退する傾向である、同地に於て最も賣行きのよい外國品は次の如きものである

米國コルゲート會社品、フットキンソン會社製造品、アメリカントレーヂング社製品、英國ブッシュ會社品

此の外獨逸品の輸入も少からざる模様である、尤も支那人の需要の多い品は之を價格の點から見ると一個二十仙乃至三十仙迄のものである同工業の將來如何は頗る有望で

イ、主要原料たる牛脂、アルコール砂糖等を廉安に購入し得る事
ロ、勞銀が低廉な事
ハ、需要地が接近して居ること

二、嗜好の變遷を知るに便利なる事

等多くの有利なる條件を伴ひ支那石鹸工業は漸次技術の進歩に伴ひ支那石鹸工業は輸入品に優るものがあると、若し夫れ化粧品石鹸を主要製品とするならば成功は期して待つべきものがある、然し現狀は

一、世界的不況の影響を受け一般財界の沈滯せること
一、英、米、日、獨品の競爭ある事
一、同業者間の激烈なる競爭甚だしく投資等ある事

などの爲め目先惡觀の狀勢にある點は否定することは出來ない、今一九一八年より一九二二年に至る四個年の石鹸及び石鹸材料輸入額を掲げると次の如くである(單位海關兩)

年次	總輸入額	再輸出額	純輸入額
一九一八年	三、一〇一、六六三	四六、七三六	三、〇五四、九二七
一九一九年	三、三九五、七八〇	六六、三五四	三、三二九、四二六
一九二〇年			
一九二一年	三、一八四、五三七	二九、八五一	三、一五四、六八六
			二、〇九七、五五六

雜記帳

▲朝鮮銀行支店の銀行引揚は全く朝鮮側に移らしい向うして斯んな説が傳へられたかと云ふと▲同行支店は取引の擴張を縮小と共に行員が約十名程度の人員整理を行ひ其れ等が近々引揚げる事となつたのでそれを醜銀が引揚げる様に傳へられたらしいが飛んでも無い間違ひだ▲朝銀支店の九月末の預金高は二百八十四萬三千餘圓、貸出高八十一萬圓八千七百餘圓で預入り揚げ預金は著しく減少すると思はれたが格別の影響は無いらしい▲最近諸外國人の預金者が増加するのであつて銀行業務上の打撃は無いだらう▲然し朝鮮人側の預金が持ち出されて見ると詳しく判らない危險なものでは無い此の點に於ては何でも安心して執務してゐるだらうと松田總務部長の話

商品市況(廿三日)

手形交換高減少

京城手形交換所に於ける前週中の手形交換高は交換枚數二萬一千九百四十六枚金額八百八萬二千六百六圓にして前々週に比し枚數に於て五千九百九十四枚金額に於て百五十萬一千百七十圓の減少を示せり

京信	八〇	三二〇〇
同新	―	四、四〇〇
現信	四〇〇	一、一〇〇
殺信	一〇〇	四〇〇
鮮銀	五〇〇	八一〇〇
同新	六〇〇	九五〇〇
實銀	八〇〇	七二〇〇
漢銀	九〇〇	一二〇〇
同新	一四〇〇	八一〇〇
殖銀	―	一、五四〇〇
殖新	―	八一〇〇
合計	一、一六〇〇	一五、六七〇〇

綿絲布

(手堅) 農繁期に入り地方賣捌筋一服の姿なるも米綿の續騰を入れ三品の強硬を移し市中在荷薄にて氣配手堅く其の中値相場左の如し

粗布三エ・一二百五十五圓九龍二百四十六圓大エ・一二百三十七圓金巾山二百二十圓金剛二百十圓双鶴百八十五圓細布飛犬(13)十二圓四十錢世樂畠十一圓九十錢晒金巾藍軍十二圓九十錢金巾十二圓八十錢綿絲鳳凰(16)二百四十圓双女(10)二百三十圓晒木棉竹一圓三錢

酒類

(强保合) 需要期の事とて販賣日増加の傾向を示し荷動相當あるが相場としては此の不況に拘はず强保合であるが酒座釀造業は當期例年と同樣値上げの已むなき先月當りより三圓方の上伸を見た其の他一般冷酒のため强硬を持して居る富娘七十四五圓櫻娘二打入四十八九圓佐藤賀五十一圓處の唱へである

株式(廿三日)

現株中値出來値

銘柄	今週物 前場	先週物 後場
京取引寄	三三・〇〇	三三・〇〇
同新引寄	・・・	・・・
仁取引寄	三三・〇〇	三三・〇〇
同新引寄	四七・五〇	四七・五〇
鮮銀引寄	八〇・二〇	八〇・二〇
同新引寄	一九・五〇	一九・五〇
殖銀引寄	四六・五〇	四六・五〇
同新引寄	二一・五〇	二一・五〇
商銀引寄	一二・七〇	一二・七〇
朝銀引寄	四〇・〇〇	四〇・〇〇
同新引寄	三八・八〇	三八・八〇
漢銀引寄	三九・三〇	三九・三〇
同新引寄	九・二〇	九・二〇
韓銀引寄	四四・〇〇	四四・〇〇
東拓引寄	二一・五〇	二一・五〇
同新引寄	三〇・五〇	三〇・五〇
郵土引寄	三六・四〇	三六・四〇
朝紡引寄	九・五〇	九・五〇
滿毛引寄	七・〇〇	七・〇〇
京電引寄	四五・〇〇	四五・〇〇
瓦電引寄	一・五〇	一・五〇
金剛引寄	一三・〇〇	一三・〇〇
朝郵引寄	三〇・〇〇	三〇・〇〇
殖鐵引寄	三五・二〇	三五・二〇
中鐵引寄	三五・〇〇	三五・〇〇
同新發前	八・〇〇	八・〇〇
滿鐵引寄	一〇一・五〇	一〇一・五〇
同新引寄	三二・〇〇	三二・〇〇

乙の部

銘柄	前場	後場
京信引寄	四〇・一〇	四〇・一〇
同新引寄	二一・八〇	二三・一〇
現信引寄	五・四〇	三・一〇
殺信引寄	二・五〇	二・五〇
安取引寄	・・・	一九・五〇
奉取引寄	・・・	八・二〇
大新引寄	・・・	・・・
上取引寄	・・・	・・・
新東引寄	・・・	・・・

銘柄	寄付	大引
京取前	五一・五〇	五一・五〇
京取後	五一・五〇	五一・五〇
仁取前	二七・〇〇	・・・
同新前	四〇・六〇	四〇・五〇
同新後	四〇・五〇	・・・
大新前	八六・五〇	八六・一〇
大新後	八六・一〇	八六・一〇
朝紡後	・・・	・・・
中鐵後	・・・	・・・
拓新後	・・・	・・・
安取前	一九・五〇	・・・
安取後	一九・五〇	・・・

大阪株式

銘柄	二十三日前場寄付	廿一日後場大引
大株	一〇五、七〇	一〇四、八〇
同新	八九、六〇	八六、〇〇
郵船	八五、八〇	八三、九〇
同新	二九、四〇	二八、七〇
商船	四一、八〇	四一、〇〇
同新	・・・	・・・
鐘紡	二九九、〇〇	二九六、〇〇
同新	二七九、九〇	二七七、二〇
東紡	一〇九、〇〇	一〇八、八〇
銘柄	二十三日前場大引	二十三日後場寄付
大株	・・・	・・・
同新	一〇七、五〇	一〇七、六〇
	八八、五〇	八八、四〇

銘柄	前場	後場
同新	八六、九〇	八六、九〇
同新	二九、六〇	二九、九〇
商船	四二、九〇	四二、九〇
同新	二八〇、一〇〇	二八〇、一〇〇
鐘紡	三〇〇、五〇	二九九、九〇
同新	二八一、五〇	二八一、七〇
東紡	一〇九、一〇	一〇九、二〇

大阪延取引

銘柄	二十三日前場寄付	大引
大新	八七、三〇	八八、〇〇
鐘新	二七七、五〇	二七八、〇〇
天取	・・・	・・・

銘柄	二十三日後場寄付	大引
大新	八七、九〇	・・・
鐘新	二七九、五〇	・・・
天取	・・・	・・・

安東株式

	寄付	大引
〇二十一日後場 安取先當	一九、五〇 一九、八〇	一九、六〇 一九、七〇
〇二十三日前場 安取先當	一九、八〇 一九、九〇	一九、七〇 二〇、〇〇

伸力は無いが

地合は健實

今朝大阪の品觸を入れたが人氣は聊か冷靜で依然として商内は薄いが京取短期の喰合は減少して居るが四十圓台に七千九百六十枚となれるが仲に株不足の爲め逆日歩となり大新も亦逆日歩となつた、相場は堅く一氣に伸びる力はないが、久しぶりに四十六七圓から八九圓臺に居たら京取が過般五十圓臺に乘せて以來相當の値を保つて居る所を見れば相場は如何にも堅實のやうである、だが今朝の大阪高にも京取が僅かに六十錢高を示すことを認めると一面に於て左迄は行かぬが少しづつて居ると迄人氣は良化したと迄は行かぬが、少し惡材料では惡化せぬ迄に銘柄は落さぬ迄で唯日下の迄は見るべきものが無いが過去に比し伸力の鈍いのは未だ仕手株の賣物が一方に固定して居る事になるならぬ現狀に加へて一部の人爲的に相場を動かさんとする計畫說に脅かされる爲めである

人爲的に相場を動かさんとする計畫說に脅かさる

人氣が大勢に添はず逆に盛り上る爲めであるから何か今日の氣丈を持續する限りは遂に大阪が崩れて來て相當或程度迄の上放れを演ずる機會が熟すであらうと觀測された

株界小言

◇財界の事情が此上悪いとしても丈が知れて居り若し悪いとしても三ケ月がより十ケ月で底を練つて居るのであるから容易に崩れる見込もないから神經な新規には買つて來ないソレ丈け人氣を許して蓬へて居る◇併し罔臓の事だ◇方も尋常して居るのだから相場は底が固まつて居るのだから相場には何かの刺戟を生じたなら必ず前れて來る者がある、此際に新規に買ひ出しも有る者も多からう

前場伸惱

大阪高鈍感

一昨後場の軟弱に打止めた氣先今朝は大阪大新八十七圓三十錢の品觸を入れたが近頃小市の小相場として値が一本に飛んだので相場に浮動性が含まれて居る樣に見られ一部の實岡期は一部に歩調が揃はなくなつたとの噂もあつて人氣其の種に作ひ大阪高の取引したが大體に於て大阪高に對し人氣は固まらず商内薄く閑散にも飛付かず伸惱みを示したが安取は二十錢高仁取新株は前場鐘紡は高週間物は上週間物は株に市場の京信も大新と京信は鐘紡と現物は小鍋に十錢大新は十錢高で前場仕手で引けた

手振　▲京取短期　賣方田中、市川、金剛、中津留、中村、買方　油田、南、橋下、▲有田　▲仁取親短期、賣方、方等、買方、北村、▲同新株・賣方、坂田、塚野、白井、買方新田

後場ヂリ高

前場大阪高の割に伸惱みヂリ高に打止めた氣先後場は引續き大阪の強調を入れ人氣は稍良化の模様もあつたが京取は二圓台の手合ありし多少の人氣を添へたるも跡ヂリ安く寄付に押し値を押へて居る振合に當たるものもあつた即ち短期の京取は保合に留まつたが大勢に於て大阪高に對し一時は値を押へたが大勢に於て大阪高に對し

市場が漸次濃厚を加へて來た商状で新は二十錢高安取は出來ず大新は六十錢高週間物は京取週五十二圓下と寄り一圓八十錢と引けて短期を上廻り京信親は十錢高同新株は今週共に二十錢高に大引した

手振　▲京取短期　賣方田中、南、橋下、▲有田　▲仁取親短期、賣方、方等、坂田、塚野、白井、買方、北村、▲同新株・賣方、坂田、塚野、田中、中村、櫻谷、犬島、南、橋下、北村、金剛、中津留、塚野

歩み	▲京取短期
五〇	五一、五〇
二〇〇	三〇
八〇	七〇
五〇 (大引)	

手振　▲京取短期　賣方南、市川、田中、橋下、櫻谷、池田、中村、▲買方北村、中津留、方等、新田、金剛、川崎、南バイカイ、▲京取今週　買方新田、犬島、買方中村、中津留▲京信新今週　賣方新田、北村、▲來週　賣方中津留、鎗、坂田　▲買方北村

短期算定日歩

算定　京取五十一圓五十錢、仁取二十七圓、仁新四十七圓五十錢、朝紡九圓五十錢、安取十九圓五十錢、大新八十六圓

日歩　京取二十五錢(逆)仁取五十錢、仁新二十錢、朝紡五錢、安取十五錢、大新五十五錢(逆)

出來高(廿三日)　▲甲部四百三十枚累計一千二百八十枚▲乙部百枚累計二萬六百八十枚短期三千九百二十枚累計六十萬一千八百九十枚

京取大新逆日歩

戻り賣の一說

から嫌氣の萌しがある、此際に何等かの動機を生じたなら必ず前れて來る者がある其所に初めて新規買も起つて來るだらう◇先づ夫れ迄は堅いと云ふ迄だ相場の空氣は望まれないが、併し大だから油斷はならない

今朝大阪大新の品觸を入れたに拘はらず京取は伸悩みの事情は一部に於て買岡の居る中村の一角が崩れた爲めで云はれて居るとも云はれて居る説があるが一本の浮動性が起つたとの説があつたので安値に於ては夫れ以上の買ひが續いても結局押し値は三千からの賣物が起るとの見解から高値は警戒されてゐる然し伸悩み場面も利合閑散に終つたのであるとの説もあつた

押目買崩す

今朝大阪大新は如何かと人氣が起つて居るが二十錢高、週間物も期待は全く出るのと觀測されて居る週間物二十錢高にするとの見方は全く出るのである從來の如く不安感さるゝ險悪な空氣が作り出す事は遂に改善されて居る、但し今日に於て尚實は無くなり生絲が高いとか綿絲が保たれるとか諸種の好刺戟となり易い事情が多くなり爲めに内地も相場は底固く今朝の大阪大新は安值喰合の前物と併行し一寸た京取も何かの買戻しで立つたが今朝の京取も何かの意外な商内が起らぬ樣に見えて押目買に傾いた以上宜いとの人氣となつて來た事は今朝の大阪高にも飛付かぬ所に充分認められる、人氣が押目買に傾いた以上は例の買同盟說云々の脅威が除去されるならば今後は何か上掛りがある毎に高値は警戒されても安値には幾分づゝ新規買が起つて來るものと見なくてはならぬだらうと

京取株、阪行

京信會社にては過般大日社長上京以來一派と協調の結果京取の代株一萬一千株中三千五百株の名義書換を終り二十三日大阪に送付したる由、るが其結果は例の噂が夫れ丈解ける譯なれば相場の上には多少の好響を齎らすだらうと

仁川期米

米況(廿三日)

前場持合

昨日前阪堪の伸悩みに二十圓七十九錢と頭重く打止めし折柄今朝大阪二十三圓五十九錢と十八丁安を入れて當限出來ずさりしも先二十圓六十五錢と十四丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず大阪二節四十七錢の安移りに先五十五錢と下寄り、せしが株式高を受けて京城方面の手詰め急ぎを呼び七十一錢と跳返し七十錢と引

▲第三節　當中出來ず戻りは弱氣の損い賣りに先六十錢と始め五十八錢と下遣ひせしも大阪四節小戻しの報に忽ち七十五錢と跳返り四錢と手堅く引

▲第四節　當中出來ず中二圓八十錢先七十五錢より八十錢と締り七十九錢と持合ひに引

▲第五節　當中出來ず先七十八錢と持合ひに引

▲第六節　當中出來ず先七十九錢上り賣方の見送りに八十三錢と締り八十錢と手堅く前場を大引した

双方氣乘り薄

先限の取組三萬餘石に對する賣方は米の取組を根據とせる強氣一派の一萬石方は㊄の六千七百石㊀の六千九百石㊁の二千石等であるが何分肝心の賣地方は㊄の九千七百石㊀の六千九百石㊁の二千石等である此の相場に入れない、然し薄弱な賣方に對して買方は何分不鮮明な商状を繰返して居るので双方共に今一段の手控へを見せて居る、現狀は買方の手を控へて居るが進まず弱氣として又た押目を狙つて買向はんとするが迄なれば取組増加の潮りには依然場面の鋭氣を缺いて居る

强氣の皮肉觀

仁川期米は一般市場が下落の割りに商ほ底ぬけの相場を見せないのは石井の古米先れにうなる事は香み難いが又一般の强氣の態度である事は一因であらうか、成程昨年の如き内鮮共に豊作だと云ふ見込みの強いさへ此の十月一日に五十餘萬石と云ふきへの米が集つて石井の傾諾な割引から考へると内鮮共に早作を唱へた年柄であるから今日の買氣の起る事は然も當然であつた、だがそれは昨年と本年とは頗る趣が遠ふ三百三十萬石の殘存米を有して居る殊に朝鮮米の出廻りを千秋の思ひで待ち焦がれる古米の出廻りを告げる各種米の關係が上昇を示して居る、と云ふ日下の情態なれば昨年の如くにならぬ迄も新米出廻りの影響が期待の如く因作を見て中の傾きであるから結果は正米が安すければ其實は今は決しては期待した人氣が起りある農家としても安すければ一般の商人が新米の出來秋になつたらば今一段の正米崩れ情むのは當然で各種の差も減すのは免れ難く後期されて居るも事實は其の影響を受けると居る新米は强氣もある

龜田氏の談

釜山の米穀貿易商龜田氏の語る處によると此頃毎日三四百叺宛新米は出廻つて居るが例年に比較すると品質が惡い氣味がある全南の或農場からの通信に依ると稲は非常な豐作の見込みのやうに見へたが其實刈り取つて見るとそう意外に收穫が少なく昨年よりも一割方の減收になるとの事だ其外に併し收穫前の實り附けは不足と云つて居る是は朝鮮でも收穫物の入れ不足だとか云ふ説もあり全部が一般に作柄は豐作との噂が高い意外の不足を見せぬと云ふ地方もあるなど多少鮮米入荷は昨年の出來秋には鮮米人が出來たので朝鮮でも多いし程度は今年と比較するに今年は例年と比較して捌けが遲れて居るのは例年よりも氣味がありかとも思はれるのである之で地盤として新米が昨年の延は此の地の時にでもあるか否やは疑問だ、然し二十圓臺の延べで定期はドウ考へても安過ぎる氣になれぬと語つて居た

米界餘聞

▲二十一日の晩餘出中の急行に飛乘りて二日の急山行きの鮮米界の情勢を視察し米の朝鮮米の現狀やや地方民を訪ひ釜山鮮米の事情等を聞き次に北米商會に米穀商會及び今後の鮮米に對する意見を拜聽して見たが何れも立寄つて意見を拜聽して見たが定の十三時に飛乘つて今夜一三の米穀商人を訪問して三百二十日の大邱發急行列車に乗る筈であつたが▲京釜線の各驛では天際に下車して米穀商の出廻りを見て居るのは十時の金融の逼迫と新米の出廻り…

京城穀物

正米物現

新米出廻り弗々ありと雖も未だ小口物のみにて見るべき物なく玄定期持合ひの折柄にも氣配り變らず二等合格新米二十六圓五十錢古米上物二十五圓八十錢見當を持合ひ新穀は昨七錢二圓にて出來古穀も皆穀物は七以上ならざれば皆物なき模様にて鮮白は極上二十九圓見當の唱へなり

延

▲十一月末限	二二、五一	二二、六一	二八
▲十二月中限	二二、九		三〇
	九	出來	
高七百五十石			

仁川正米

定期の持合にて地場正米も活氣乏しく三等合格新米は二十六圓見當に取引行はれ地場米は二十三圓四十錢位の唱へにて前日來變らざる模様なり

群山正米

内地期米の安移りと新米出廻に市況

實買差引錢

方	寶	買	方
二九〇〇	㊄	㊃	二七〇〇
三〇〇	㊀	㊉	二〇〇
一六〇〇	㊅	㊀	三〇〇〇
五〇〇	㊁	㊂	一〇〇〇
九〇〇		一	四〇〇〇
二〇〇〇			三〇〇〇
六〇〇			二〇〇〇

節	二十三日前場	二十二日後場
寄付	二〇、六五	二〇、七〇
止め	二〇、八〇	二〇、八三
高値	二〇、八三	二〇、八〇
安値	二〇、五五	二〇、三一

〇前場公定値

一節	二〇、六五	二〇、七〇
二節	二〇、六二	二〇、七六
三節	二〇、六九	二〇、五二
四節	二〇、七九	二〇、四〇
五節	二〇、七六	二〇、三三
六節	二〇、八〇	二〇、三三

取組高　當限　一萬二千三百石　中限　一萬一千百石　先限　三萬二千六百石

出來高　二十一日　二、四八〇　二四〇七七〇〇石

後場下押し

▲第一節　當中出來ず先二十圓七十錢より三十錢
▲第二節　當中出來ず先七十八錢より六十錢と締り六十八錢と押して引
▲第三節　當中出來ず中二十二圓六十錢と伸び先二十圓五十錢と押し五十三錢引
▲第四節　先二十圓五十錢より大阪の新安値移りに三十五錢と崩れ三十錢と引
▲第五節　先三十四錢より五錢と締り三十一錢と叩かれ三錢引

大邱正米

十一月末限二十一圓二十五錢より二十錢十二月中限二十一圓三十錢より二十錢(二十三日)

群山正米

晴　現物二十二圓二十錢十一月末限二十一圓五十錢十一月中限二十圓六十錢同末限十九圓九十錢十二月中限二十一圓十三錢出來高一萬二千七百石

東京期米

	〇二十三日前場 先限	廿二日後場
寄付	二五、二一	二五、三八
二節	三一	四一
三節	三七	四〇
四節	四〇	四一
五節	三七	・・・
六節	・・・	・・・

大阪期米

	〇廿三日前場	二十三日後場
當寄	二三、七九	二三、五二
止め	二三、五一	二三、五二
中寄	二三、五六	二三、七二
止め	二三、七〇	・・・
先寄	二三、五九	二三、六〇
二節	四七	五五
三節	四八	四九
四節	五一	三九
五節	五二	一九
六節	五六	・・・
七節	五七	・・・
八節	五八	・・・
九節	五八	・・・
十節		・・・

兵庫期米

	〇二十三日前場	二十三日後場
寄付	二三、六〇	二三、五二
止め	二三、四九	・・・

下關期米

	〇二十三日前場	二十一日後場
	寄付	止め	寄付
當限	・・・	・・・	・・・
中限	三三	・・・	・・・
先限	三三	三四	・・・

大阪三品

倫敦銀塊相場三十三片四分の三米棉一圓高

	〇二十三日前場寄付	前場大引
十月限	三五、五〇	三五、六〇
十一月限	三五、四〇	三五、五〇
十二月限	三五、四〇	三五、四〇
一月限	三五、二〇	三五、三〇
二月限	三六、四〇	三五、五〇
三月限	三六、五〇	三五、六〇

	〇二十三日後場	
十月限	三五、四〇	・・・
十一月限	三五、四〇	・・・
十二月限	三五、六〇	・・・
一月限	三六、四〇	・・・
二月限	三七、一〇	・・・
三月限	三七、六〇	・・・

仁川米豆取引所仲買人　丸仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長四〇四番三〇番　電略(〇)又ハ(カネタ)

京城現物市場仲買人　京城黄金町二丁目一九九番地　市川株式店　電話長二一〇〇番　一六〇五番

株式會社京城株式現物取引市場仲買人　中津留株式仲買店　電話長九〇七番　一、一七三八番　振替京城同　六、八四一五番　受電略ケ〇イ〇ヤ〇ウ〇マ

理行爲解除廣告　弊店從來和田鶴ト代理行爲ヲ致サセ居候處今般都合ニ依リ本日限リ解除致候ニ付此段廣告候也　大正十一年十月廿一日　秋前商店京城出張所　店主　坂本俊資

最新刊
千葉龜雄著　天皇御製集　二、四〇
教育學會明　明治五十年史　二、〇〇
波多野鼎太郎　大戰後の世界海運　二、二〇
伊知地純正　米國再遊記　一、七〇
佐藤紅緑　愛國文學研究　一、八〇
遠藤友四郎　アナーキスト列傳　二、三〇
金子白夢　連理師ソルネス　一、五〇
友松円諦　地に從める釋迦　二、〇〇
水島爾保布　夢幻舞　一、〇〇
外山德三郎　ルーテル　一、三〇
近川風川　日本繪畫史上　二、〇〇
高山濤三　競技とペイジェント　二、三〇
京城　大阪屋號　振替京城　二五七三　本局電話六八四、二〇八六

十月廿一日開業
株式會社仁川米豆取引所仲買人
マルチユウ　㊥仲買店
趙大衍
仁川海岸町三丁目　電話九〇二番

京城府明治町二丁目(本町明治屋横より入)
中島病院　内科　小兒科
入院隨意
院主　中島貞信
(普通病室・隔離病室)
電話三七八番

冬服地が全部揃ひました

▲實際洋服は二割から三割位安くなつて居ります、然し近時物價引下げや廉價等の美名のもとに今日尚ほ暴利を貪つて居るものがあります、此點に鑑み本當に安價で實用に適する品を實費で提供したい積りで本年流行の新柄を多數輸入し一般に其如何に安價に提供して居るか其地質と云ひ柄と云ひ値段と云ひ是非見本を御一覧の上御比評願ひたいと思ひます專門の洋服屋より御買入れ下さるより遙かに安いと云ふ事を御自覺下さるだらうと思ひます
▲尚地方は弊部獨得の寸法取用紙により御計り下さいますれば其仕立なり着具合共に屹度皆様の御滿足を得る事と思ひます是非御用命下さい

背廣三ツ揃
A1……49.50
A2……52.50
A3……51.00
A4……49.50
A5……42.00
A6……33.00
A7……49.00
A8……50.00
A9……33.00
D1……28.00
D2……45.50
D3……43.50
D4……45.50

オーバーコート
B1……23.50
B2……53.50
B3……53.50
B4……37.00
B5……37.00
B6……27.00
B7……31.00
B8……31.00
B9……32.50
B10……32.00
裏はアルパカ付紺朱子裏七圓増

トンビ　インバネス
C1……30.50
C2……30.50
C3……44.00
C4……44.00
C5……40.00
C6……40.00
C7……45.50
裏はアルパカ付紺朱子裏拾圓増

▲尚地方の洋服店や御自身で御裁縫なさる向きに對し生地のみを左の特價で販賣致します

背廣地一著（三碼）
1……22.50
2……27.00
3……25.50
4……24.00
5……18.00
6……10.50
7……21.50
8……24.00
9……10.50
D1……14.40
D2……20.50
D3……19.00
D4……20.50

オーバー地一著分　二碼五分
1……10.00
2……20.00
3……20.00
4……17.50
5……17.50
6……9.00
7……12.50
8……12.50
9……13.50
10……13.00

トンビ地一著分（三碼五分）
1……12.50
2……12.50
3……23.00
4……23.00
5……20.00
6……20.00
7……24.50

▲右は内地某御問屋の處分品の委託を受けましたもので數に限りがありますので賣切れぬうちに御猶豫なく御申聞け下さい
見本及寸法取用紙御入用の向きは一部なれば拾錢全部を貳拾錢費として申受けます
京城太平通り壹丁目
合資會社　京日代理部
振替京城三〇〇番　電話本局長二六、七四八番、九〇九番

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (71)

馬場明作 鶴田吾郎畫

搖籃【七】

ぎら〳〵と、焦げつくやうに暑い夏の日にも、謙一は黙々で働いてゐた。玉榮は、飽きずに兒籠をあつめて來ては、雜多な數を敎へたり、朝鮮語と、國語を、比較して、『とり』だとか『いぬ』だとかと、汗を流してボールドへ書きつけてゐた。しかし、やつぱり兒籠の出席は少かつた。

數の觀念が、兒籠には殆ど頭腦に這入らなかつた。一、二、三と、そこらあたりまでは、どうにかわかつたが、それから多くなつて來ると、殆ど手がつかなかつた。『加』と云ふ觀念も『減』と云ふ觀念も、理解させることが容易でなかつた。一人の子供に、百までの數を敎へて、それから加減乘除の觀念を與へるまでには、彼女は餘程の日數のかゝることを經驗した。

その中に、最初から、一日も缺かさず來てゐた男の兒がゐた。眼の大きい、圓い顏の、愛らしい兒であつたが、讀み方や、書き方は、數へるだけ覺えて行つた。算術は、はじめ玉榮が示した數などは、滿足しなかつた。それで玉榮は、四則をやらせた。するとその兒は、すぐそれを理解してしまつた。

その兒はつい近所の農夫の家に生れた。今まで、まるで野放しで、他の子供達と共に、毎日戸外を飛び廻つてゐたが、玉榮の學校へ來てからは、すつかりと學問に興味をもつて、どんな日でも休まずにやつて來た。朧勝と云ふ名だと云つた時に、玉榮は、その名の通りだと思つた。

『こんな子供が、學校もなにもないために、一介の野人で一生を送つて行かねばならないのである。ほんとうに、敎育はありがたいものだ』

と、玉榮は思つた。そして自分の使命の重いことを、彼女は深く感じさせられた。學校は、かうして少しづゝ發展して行つた。

謙一の事業は、しかしなか〳〵困難であつた。彼が城山の家を出た時、少しばかり貯へてゐた金と、玉榮の兄の安成相が、その家の主人の李から借りてくれた金を合せて、この事業の資本にしたのであるが、果樹から第一回の收穫を得るまで、彼の貯へてゐる資金は、つゞくかどうかは甚だ心細いものであつた。殊にその間に、玉榮は男の兒を生んだ。その前後は、こゝから七八里も離つた水原の慈惠病院に、彼女を入院させたのであつたから、意外の費用がかゝつた。

謙一夫婦は、もし豫想通りに、來年の秋になつて收穫がなかつたらば、その前途は、實に暗澹であつた。この頃では、日用品の購入さへ、もうそろ〳〵と氣をつけなければならぬことになつて來た。ます〳〵可愛くなつて行く子供にさへ、親達の思ふやうにはしてやれなかつた。

『來年の秋の收穫期までの辛抱だ、それまで、十分つましくすれば、やつて行けるから、まあそんなに心配するには及ばないよ』

と、謙一は、妻を勵ますやうに云つた。けれども謙一は不安でならなかつた。それは、來年の秋に、必ず收穫があれば、申し分はない、しかしそれが外れてしまつたらば、それこそ、親子三人は、この朝鮮の野末に餓死せねばならぬと、彼は思つたのであつた。

愛に輝いてゐた謙一一家にも、その頃から、淡い愁ひの影が射しそめて來た。

灸術 小兒虫切 大人諸病一切 藥の嫌な御方は早く御出で下さい 京城櫻井町二丁目百七十三番地 井階カズ

短歌 屋上柴舟選

課題『朝』

◇ 小方 御生(京城)
朝々を物賣りに來る人々の聲知る迄に都なれにし

◇ 今井白粉草(永登浦)
カーテンの白きも嬉し病院の朝のベットにあけたる園藝

◇ 澤 南夢(京城)
久にして來て見るものか故鄉の港の空のあさあけの色

◇ 澤能 晩葉(仁川)
たまさかの早起きなれば外に出てあしたの空氣深く吸ひたり
朝日影未だ射し來ぬ磯山にさやかに聞ゆ草を刈る音

◇ 栗山美枝子(京城)
朝の風見にこもらひ松林まことに靜かに鳥なくきこゆ
朝月のほのかに殘る電車道生きむが爲めに吾が歩むかも

◇ 江島 雨庭(京城)
ほのぼのとあしたの床に目覺めて靜かに思ふ憩無きこと

川柳 井上劍花坊選

題『眼鏡』

○ 仁川 投佛
表札の假名金縁の旦那來る
○ 通義洞 背將
伊達眼鏡これを威嚴の一ツにし
○ 背島 涙星生
金縁眼鏡の洋裝婦人が怒り
○ 金泉 含笑亭
ニッケルの眼鏡萬年雇員なり
○ 社稷洞 白東
近視眼枕元からかけて起き
○ 新浜 鶴峰
大奸を思ふ鏡と眼鏡大ちがひ

五客

鳥致院 吹竹
坊ちやんを膝と眼鏡をねぢ直し
同 仁川 紅短冊
やる瀬無い思ひ眼鏡の露を拭き
同 京城 水臨
鼻眼鏡蝶をすれば落ちかゝり
同 龍山 十の字
新聞と眼鏡を孫が持つて來る
同 京城 一華
受附け眼鏡の底を光らせる

人 京城本町 悠蝶
鼻眼鏡笑ふたんびに指が行き
寛 櫻井町 風來坊
鍍銀を僞ふ苦熱の汗の洋

地 仁川 雪女
てのひらのツリへ眼鏡近く寄せ
地 仁川 投佛
眼へ指の輪をして開けば留守といふ

天 京城 水臨
大勢へ眼鏡の上の眼が光り

評 眼鏡の上の眼が所謂山だ、がそれが長臨にも成り、短臨にもなる。

俳句 本社編輯局選

題『百舌鳥』

○ 長春 秀穏
普明寺の百舌鳴く頻や合歡の樹に
○ 京城 柴明
川涸れて百舌の高鳴く雜木かな
○ 清州 かげ樓
陽晴れや彼の山越せば面事務所
○ 馬山 雨石
鵙鳴くや辻に立てたる三脚機
○ 馬山 鵙耕
百舌鳥鳴くや小さき森の高き杉
○ 寧邊 梅月
今朝ても露標に百舌鳥のとまり見
○ 平澤 鵙月
百舌鳥鳴くや芥捨場の枯れ欅
○ 龍南 椋鳥
溫泉の香する峽山道や百舌鳥の聲
○ 京城 姚貢
百舌鳥なくや路は夕陽の村に入る
○ 大邱 燦榮
丘晴れて牛眠り居り百舌鳥の鳴く
○ 鯤水 江華
百舌鳥鳴くや根まで遊社頭の樹
○ 京城 紫水
百舌鳥鳴くや新藁で編む籾俵
○ 京城 秋水
百舌鳥鳴く城跡の銀杏夕映えり
百舌鳥鳴くや夕陽に映る賤の家
○ 京城 姑空
百舌鳥鳴くや白砂敷きたる敎化門
○ 懸架津 靜子
罪ひの過ぎ行く野路や百舌鳥の鳴く

土曜會句集

『菊』(一二、一〇、一四)

菊活けて賜ひし京とゞき見 左人
菊並べて人出を待つき市の月 鶴仙
マラソンの宿白と赤菊日和 同
白菊や溫泉宿の裏に亂れ咲く 六花
南緣に菊一鉢の盛りかな 麥風
國採十ヶ裏日あたりの菊の垣 同
夜雨晴れて菊に昨を朝日哉 清一
幾鉢の菊理髮師の鏡前 同
菓とりて友の呉れたる菊の鉢 兎耳
菊の芽など摘む賞家の庭園し 同
發車して驛長更に菊を說く 殘鵙
菊の鉢緣に並べて旗日かな 蘆花
白菊の庭に目立たぬ鶏かな 同

新刊紹介

▲外交時報(十月十五日) 土耳其問題の紛糾(米田博士)赤露の近狀と其將來(宇都宮鼎) 長春會議決裂の眞相(中尾龍夫)其他最近の重要論說は勿論歐米支那の政局に關する記事を滿載す(月二回一部四十錢東京麹町區下二番町其社)

▲電氣之友(十月十五日) 內外の電氣事業の狀況より學事人事に至る迄苟も電氣に關係を有する事項は細大漏さず斯界從業者は一本を座右に備ふる要がある(月二回一部四十錢東京京橋區南金六町其社)

▲開墾之栞(十月)三十五錢東京麻布區富士見町富之日本社▲朝鮮事情(十月)十錢大阪南區大王寺町山通三其社▲朝鮮青年(十月)七錢京城太平通一京城基督教青年會▲發展(十月)一ヶ年一圓京城南山町三南山本願寺▲貿易新聞(十月十日)七錢大阪西區楠本町其社▲農民運動(十月)十錢東京市外戸塚源兵衛其社▲實業通報(十月十一日)十錢大阪北區若松町實業界社▲滿洲(十月)五十錢滿洲奉天商業會議所▲ジャパンタイムス學生號(十月十五日)二十五錢東京日比谷公園內其社▲週刊日本美術通信(十月)十五錢大阪北區天神筋町其社▲最近の思潮(世界パンフレット通信一一七號)一ヶ年二圓十錢發行東京本郷區弓町一世界思潮研究會▲新國民(十月)十五錢東京神田區袋町大日本國民中學會▲耕人(十月革新號)社友一ヶ月二十錢太田本町一小幡方其社▲儒道誌文(九月)四十錢京城積善洞儒道振興會▲朝鮮警察新聞(十月十五日)月二回三十錢京城南米倉町其社▲朝鮮農會報(十月)三十五錢京城黃金町二朝鮮農會▲雄飛(創刊)四十錢東京牛込區若松町其社▲經濟時論(十月)二十錢東京芝區田町六其社▲支那時事(十月)三十錢東京京橋區日吉町東方通信社▲北樂(十月)三十錢東京新町區有樂町一其發行所▲本之國門(十月)四十錢下關市東南部町王司其社▲刀劍と歷史(十月)五十錢東京府下瀧野川村羽澤文庫▲獨逸語青年(十月)三十五錢東京本郷區駒込町其社▲女性(十一月)五十錢東京京橋區九郎兵衛町プラトン社▲時事評論=論文(九月)五十錢京城授恩洞其社▲國友(十月)五十錢東京日本橋區通三丁目國友雜誌社▲朝鮮敎育(十月)二十錢朝鮮總督府學務局內朝鮮敎育會

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『秋』 尾上柴舟選
俳句 題『芋』 編輯局選
川柳 題『提灯』 劍花坊選
締切 十月廿五日(各節共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記 京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

五選俳句大會

日時 卅一日(天長節祝日)午後一時開始
會場 市內本町二丁目不老閣(三越裏通)
課題 當日席上發表
時選 嚴谷小波、武田鶯塘、松瀨青々
賞品 天地人へ各選者肉筆短冊
互選 當日出席者全部を以て選者とす。
賞品 鳴雪翁、碧梧桐氏、小波氏自筆讚半折及短冊、北原白秋氏の半折並に短冊、其他大家肉筆の半折並に短冊、副賞京日記念メタル、其他寄贈品澤山
會費 金六十錢
附記 南柯支社員金一圓三十錢、同寄贈者會費並に萬年筆(或は鉛筆)當日持參のこと

主催 南柯吟社京城支社
後援 京城日報社

はい病 ろくまく

賣藥製 任者 東京 大阪 有田音松
發賣元 東京日本橋通四丁目 大阪三休橋北詰 有田ドラッグ

本劑の主藥は治療に有効と確定せられ歐米各國病院は云ふに及ばず我醫科大學病院に於て…

請合藥 並五圓・特十圓 (週間分)
咳を鎮め 食慾を進め 熱を去り 盗汗を止め 安眠せしむ

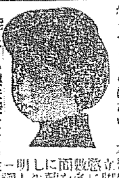
專賣所 京城南大門外 同黄金町電車通 同鐘路十字街 同龍山練兵町
釜山辨天町 大邱八間道 鎮南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田春日町 全州高砂町 仁川宮町 [illegible]
請合藥に付他の藥店に販賣を許さず 全國到る所の有田ドラッグにて買取あれ

御召工合良き靴 種々

東京芝區櫻田伏見町 內田靴鞄商店 振替東京一六二二
最新型錄進呈郵券二錢要す

石川內科小兒科醫院 院主 石川大祐 平壤壽町 電話六六二番

藥
勤強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
京城黄金町一丁目 合資會社 [illegible]藥堂 電話[illegible]

◎性學大家 澤田順次郎先生新著 ○四六判洋裝○密閉寫眞入○
性の暗黑面と賣淫

內容一斑 ▼私通▼姦通▼強姦及其心理 ▼處女膜論 ▼老人の姦淫 ▼小兒の姦淫 …
外國の笑爲
正價 … 前金注文は料金七十錢 代金引換送料十錢
東京麻布區富士見町六 正文社書房

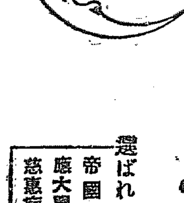
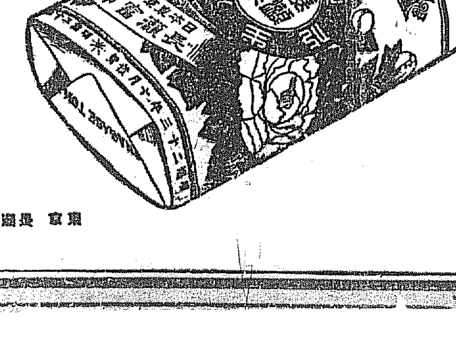
◇米國イーストマン會社製◇ ヴエストボツクスカメラ式
提供 大特價 寫眞機貳圓で
―段値賣捨の同樣タダ―
この壯擧に就て
豐富なる商品を抱えて、賣行不振をかこつ當業者の現狀、本店も目下金融逼迫のため、右廉品一千個を上記の珍しい値段で捨賣をなす。眞に是れで玩具的粗製品又は偽物ではないか?とのお疑もあるでせうが本機は正眞正銘の寫眞機で數拾圓もする寫眞機と同樣の寫眞が取れ取扱は極めて簡易なる新式コダツク型の寫眞機である
撮影中萬一破損などした時は交換、修繕は責任を以て御引受けて行ふ 安心して御買入れあれ
附屬品一式と其の日から應用の出來る寫眞術獨習書を進呈す
◎御希望の方は御申込次第代金引換送料は御負擔で御送り届けます 但し前金御拂込の御注文者に對しては送料は當店で負擔します
東京市神田區飯田町六 米國貿易商會 申込所

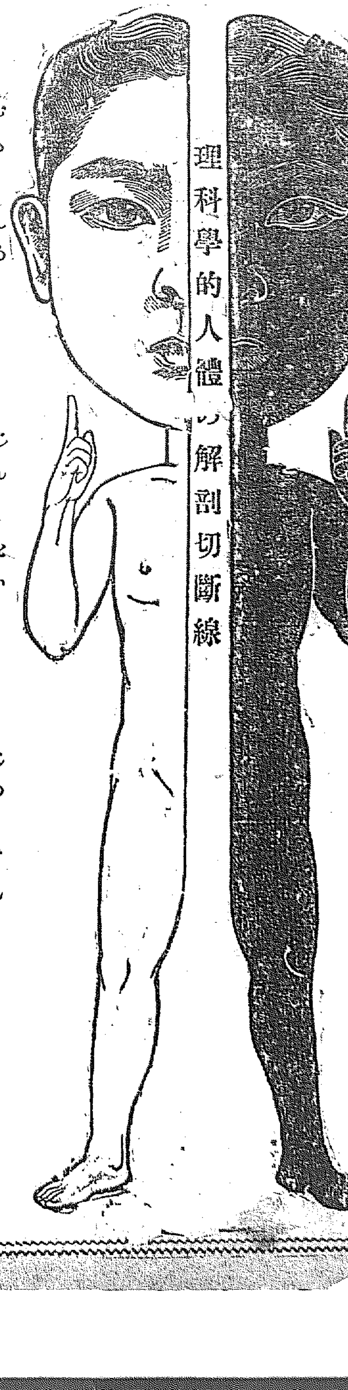
內科一般 入院隨意 龍山錦町 長谷川內科醫院 電話龍山五〇四番 元松村病院跡 院長醫學士 長谷川與一郎

てんかん ヒキツケ病で御困難の方効能正しき良藥實家に有り返信料添申込有れ直に返信す 兵庫縣明石 辰巳精米所

入院隨意 京城南山町二丁目六番地(天眞樓ヨリ西ニ至ル角) 院長 片山內科醫院 電話一九五番 片山信夫

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 入院隨意 酒井婦人病院 電話一三〇三番 酒井一郎

品質本位

花王石鹸
選ばれて 帝國陸海軍 帝國大學醫學部 慶應大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用

東京 長瀨商會

理科學的人體の解剖切斷線


面白い人體の實驗!

文化生活の根本として男女を問はず色黑きを悲しむ者皮膚毛髮に故障ある者の大福音―
本邦著名の五大博士大家が多年苦心の科學的研究發表論文を纒めて一冊の書籍となし―
廣く一般希望者の申込みに依り無代で進呈す部數に限りあり至急ハガキで御申込あれ―

文化と肉體

俗に云ふ色は心の迷—色の白いは七難かくす……とか云つて精神的の修養の達した人は自ら容貌に現れる意味で—擬近八釜しい文化の程度の高い人種は又其肉體容貌も美しいのであらう—歐米先進文化國の樣に……然らば我々有色人種でも文化の程度が進めば白皙美身の優美な肉體を得る事が出來ない筈はないと云へる……只何うしたら得られるかゞ千古の問題であつたのである……

此の千古の問題に對して科學的に研究を進められ漸く完成せられたのが我が五大博士大家の研究發表論文である。此書籍一册を讀めば極めて平易に解りやすく深遠な學理を通俗懇切に說いて有らゆる白色美身の原理原則を何人にも直に了解させる實に未曾有の文化的資料で、只一枚のハガキを今日本社宛に御出しになれば明日にも一切無料で此貴重な書籍が得られるのです是非御一讀を御勸め致します……

立派な優美な肉體にも磨かざれば光無しさは何を云ふか?、吾等の尊い肉體を天然自然に打任せた結果は如何になり行くであらう……好富正臣氏は『各民族心理と文化の由來』の中に於て「或人は皮膚の色や骨格に依つて民族人種を區別して居られるけれども頭髮や皮膚や眼球の色は氣候の關係に依るものであつて同一人種に屬する者でも數百年炎熱の地方に定住すれば殆どネグロ(亞弗利加の縮毛黑人種)と選ぶなきまでに黑色を呈する。然も印度人は明かにアリアン人種(歐米の白色人種)に屬するものであるが……」云々と高唱し、吾等人種が祖先より傳へ〳〵た變化を元に戻せば人體は白くなり又黑くなる事を暗示して居る……極度に進步發達した二十世紀の化學の偉力は遂に我五大博士大家をして此理論の研究を完成せしめ一部の書籍となし今や全然無代價を以て廣く一般に發表したのであります、一刻も早く是を得、是を見是を知り給へ、諸君未知の驚く可き眞理が詳細に傳へられてありませう……

白色美身強壯の目的の爲めに化學的合劑ハルナーを發表す

右に述べた如く根本原理の發見に依り最近歐米を初め盛んに優美肉體の人爲的進步が行はれ、外科的手術に藥劑に驚く可き効果を擧げて居るが悲しい哉、氣候風土食物生活の全然異る外國の藥物を日本人並に東洋人に用ゆる時は、毛髮が赤くなつたり血液に惡影響を及ぼして所謂白つ子の樣な飛んでもない結果を見る恐れがあるので、東洋人獨得な發見を得て歐米諸國の文化に恥ぢない樣にと、前記肉體變化の研究五大家が實際上の色黑、皮膚毛髮の故障救治の偉効を歐米諸外國以上に驚く可き多年苦心研究の結果理想的白色美身劑として發表せられたのが、好評月に月に喧々たる內用ハルナー及び外用の藥液ハルナーであります。以來數年、年々に高まる聲價と高評は東洋全土に及び今や如何なる津々浦々に至るまで有ゆる藥局藥店にも行渡つて販賣して居ります。有識の方には本社は大なる確信と信用を以て御使用を御進め致します。俗に云ふ『知て行はず行ひて知らず』と既にハルナー藥を御求めの上朝晩御使用の方も前記の書籍に依り內服外用の藥劑使用の如何に係はらず文化生活の根本とも云ふべき肉體美法を知るの必要があります、まして今迄知らなかつた人は優美法の參考書として本書の中、書物の上に此無代にして有益なる一本を供へ給はらん事を……ハガキにて御申込次第御代にて進呈す……

東京市京橋區築地一ノ四
製藥元 合資會社 濟生堂製藥所 電話京橋一〇二七番 一一〇九番 振替東京一七二〇一番

◇ハルナーは東洋至る處の藥局藥店にて販賣す